

その他の仮設物、建築物、構築物等を起因物（小）とする死傷災害発生事例（2017年）

年	月	発生時	死傷災害発生事例	年齢	業種（小）	事故の型	労働者規模
2017	1	16～17	勤務先の食堂施設内で、ダンボールを束ねてビニールの荷造り紐で縛り結んだ時、手が滑り勢いよく壁に左手小指をぶつけ腱が切れて全治1～2ヶ月となった。	65	80209	6	50～99
2017	1	14～15	現場へ向かう際、道を間違えてしまったためUターンしようとしたが、道幅が狭いためミラーを折りたたんで何度か切り返しをして戻ろうとしたが、その際にバックしすぎてそのまま後ろから約5m程の崖下に落下した。	56	30309	1	1～9
2017	1	13～14	会議室の外ドアが開かなかったため、窓から室内に入った際、靴底に雪が付いていて滑って転倒し、背中・後頭部を打ち負傷した。	63	40301	1	50～99
2017	1	13～14	事務所でドアを閉めようとしたとき、ドアを見なかったために左手人差し指を挟んで裂傷を負った。	59	80209	7	50～99
2017	1	18～19	当店ホールにて、ボックスのソファに子供用の椅子を設置しようとした際、濡れた床面で足を滑らせ、その反動で右ひざを捻ってしまい負傷した。	21	140201	19	30～49
2017	1	14～15	事務所の屋根のハフに付いた氷を取るため、高さ1m80cmの脚立を置き、1m40cm位の所で作業をしていたところ、体のバランスを崩し脚立からコンクリートの地面に飛び降りた。その際、両足の裏の部位を地面に打ち負傷した。	71	30199	3	10～29
			次の作業に移る準備中、たて3m90cm、よこ90cm、高さ70cmの				

2017	1	11～ 12	ステンレスの作業テーブルを移動して4つ繋げるとき、下の足の部分を固定しようとして屈んでいて、他の者が別のテーブルを持ってきて勢いがついてぶつかり、右肩と右首を痛めた。	59	10102	6	10～ 29
2017	1	11～ 12	大型ベンチフリュームの底にて作業を行うため下に降りようとした際、足を置く所の目測を誤り、バランスを崩して転倒し、大型ベンチフリュームの淵に股間にぶつけて被災した。	44	30199	2	30～ 49
2017	1	22～ 23	事業所内において、客室の清掃作業をしていたところ、誤って足を客室のドアに挟んでしまい、左足の小指を負傷した。	25	140101	8	1～9
2017	1	16～ 17	床にある配線コードをまとめる4cm×8cm位の金属に左足を乗り上げてしまい、外側にひねり、左足くるぶしを剥離骨折した。	52	80109	19	1～9
2017	1	19～ 20	次の発車時間まで時間があつた為、折返場周辺を散歩していたところ、ロープを跨ぐ際にロープに左足のつま先が触れ、左足を取られてしまい、前のめりに転倒してしまった。	52	40202	2	100 ～ 299
2017	1	18～ 19	利用者宅にて訪問入浴サービスを提供し、退出する際に玄関の段差を踏み外して転倒した。	34	130201	2	10～ 29
2017	1	14～ 15	被災者は作業場へ向かう際に、空調ダクトの固定アングルにつまづき空調ダクトにぶつかり、あごを骨折したた。	27	30209	2	—
2017	1	9～ 10	ゴミ置場の整理をしていたところ、積まれていた可燃ゴミが上から落ちてきた為、右手でそのゴミを掴み、元の場所に戻そうとした。その際にバランスを崩し、左手で開いていたドアの枠（鉄製の蝶番側）を掴んだところ、ドアが風の力で閉まり、左手の中指と薬指を挟んでしまった。	68	80409	7	—
2017	1	7～8	研修に行く途中、自宅から向かっていたところ、段差に躓き尻もちをついた際に、腰を受傷した。	29	80209	2	100 ～ 299
		10～	ゲート前で警備警戒中、開門したキャスター付蛇腹ゲートが内側に倒れ、通行の妨げとなったため作業員とともに2名で当該ゲート				100

2017	1	11	の片側を持ち上げ移動させようとした際、右手がすぐ横に設置してあった仮設トイレの角にあたり、薬指第1関節の先端を斜めに切創し、縫合処置した。	80	170201	8	～ 299
2017	1	10～ 11	和室で児童の療育に従事中、畳の上に置かれたすべり台を児童とともに被災職員が滑り降りていたが、着地の直前、別の児童が急に近寄ってきたため、一緒にすべっていた児童をかばいながら足を踏ん張り、急停止した。このとき勢いがついたため、被災職員の右足の親指が下方に巻き込まれるような状態になり、骨折した。	50	130201	19	—
2017	1	13～ 14	歩道を建築作業所巡回へ向かう途中、突起物につまずき右肩から転倒し右肩強打して右鎖骨を骨折した。	62	170201	2	—
2017	1	10～ 11	駐車場の歩行用通路で歩行中に養生シート（ロール）に足を引っ掛け転倒した。その際に前方に倒れ手を地面につき、右手中指を脱臼、薬指と小指を骨折した。（養生シート（ロール）高さ15cm）	46	30203	2	100 ～ 299
2017	1	9～ 10	ダイルーム外にある洗濯干場にて、利用者様の作品展の準備中、不足した洗濯物を取りに出た際、物干しの下に氷が張っておりバランスを崩して転倒し左足を骨折した。	65	130201	2	30～ 49
2017	1	10～ 11	保育園のテラスで散歩に出掛ける準備をしていた時、外部のサッカー教室の用具等が置いてある所を避けようと歩いていたところ、テラスの縁から足を踏みはずして園庭側に転倒した。	62	130201	2	10～ 29
2017	1	9～ 10	修理用貨物自動車を搬送して、自動車工業の構内に入れるとき同僚の運転する貨物自動車を誘導中、地面が凍結していたため滑り転倒したとき右手首を骨折した。	48	40309	2	30～ 49
2017	1	16～ 17	銀行敷地内の駐車場で退社の際、使用している行用車の施錠を確認後、車止につまずき転倒し、その際に左手首を骨折した。	58	90101	2	10～ 29
		14～	工事現場で、掘削部分の錆落復旧の写真を写すため降車場に車を				

2017	1	15	停め、車から降りた時に車止に躓き、転倒し尻もちをついた際に負傷した。	78	30199	2	1～9
2017	1	10～11	コンビニ駐車場グレーチング排水槽の枯れ葉の清掃をしようと排水槽の蓋を上げ、その下の網の上の枯れ葉を取ろうとした時、強い風が吹いたので枯れ葉が飛散すると思い、ゴミ入れ専用の手押し車を取りに行き、戻る時に後ろ向きのまま下がり、そのまま排水槽の中に落ち背中を強打した。	64	150101	1	300～499
2017	1	9～10	空き缶、ペットボトル収集のため、停車した後、車両に歯止めをして、集積所へ向かう際にマンホールのフタに左足がつまづいた。マンホールのフタは元々、少し浮いた状態であり、2～3歩よろけて前のめりに倒れた際に、両手を地面につき、右肘を痛めた。	58	150103	2	—
2017	1	14～15	内装解体作業員が5名にて（手摺切断作業1名、手摺引立作業4名）共用廊下の手摺を一体として取り外すため、手摺両端を切断し（長さ56m、高さ0.95m、重さ約10kg）手摺を、共用廊下内部へ引き込むため、手摺の片側を3人で持ち上げて、被災者側の手摺端部を支点にして、回しながら足場パイプをかわして引き込もうとした。被災者の押さえていた側の手摺が、外側へずれそうになったので、止めようとし、手摺下枠と共用廊下の躯体外側角に左手薬指を挟み受傷した。	46	30201	7	1～9
2017	1	7～8	現場で、3F専用部の掃除機がけをする為ドアを開けて、掃除機と共に入室しようとしてドアに右手中指をはさんでしまい、右手中指を剥離骨折した。	61	150101	7	1～9
2017	1	19～20	当日は、職場の新年会が工場内の食堂であったため、缶ビール（350ml、2本）を飲んだ後、帰宅のため第2工場南側工場出入口扉を出て、数歩歩いた時アスファルトのくぼみ（約30mm深）に左足が着地した際、左足をひねり靭帯を損傷した。	53	11209	19	300～499
			職場敷地内駐車場を通り、他ユニットへ移動する際、暗く凍結し				

2017	1	5～6	ている路面に気付かず、足を滑らせ転倒し、後頭部を打ち、腫れた。	41	130201	2	1～9
2017	1	5～6	被災者は早朝に出社し、新聞に折込チラシを入れ、20分後に会社を軽自動車で出発し、配達地区に120件朝刊配達中、残り20部位で道路が圧雪、凍結していたため、足を滑らせ仰向けに転倒し、背部を強打し、胸椎圧迫骨折を負った。	68	80205	2	30～ 49
2017	1	20～ 21	退勤時、ホテル裏の従業員駐車場へ向かう際、道路が凍結しており、滑って転倒し、左手首を骨折した。	58	140101	2	30～ 49
2017	1	15～ 16	当社従業員が営業車を駐車場へ停めて本社事務所がある建屋へ向かう為市道を走って向かっていた際、道路上が凍っていた為滑り転倒し右足を骨折した。	36	80109	2	30～ 49
2017	1	8～9	当日は、朝から気温が下がり、昨日の雪が残っており構内の路面が凍結状態であった。朝礼、終了後、休憩室から作業場へ移動中凍結している所に足を滑らせてしまい、尻もちをついた状態で転倒し、その際に支えた手（左手）を負傷した。	54	150102	2	—
2017	1	8～9	朝、出勤時に会社の駐車場に車を駐車し、被災者が徒歩にて玄関へ向かって15M程進んだところで、凍結している路面に足を滑らせ転倒した。	48	11305	2	50～ 99
2017	1	7～8	当社敷地内にて、出社し、着替えの為に2階の厚生施設へ向かう途中、地面が凍結していた為、足が滑り転倒し、その際に顔面を地面に強打し負傷したものである。	63	11201	2	50～ 99
2017	1	7～8	出勤のため、当社構内を事務所に向かって歩行移動中に、地面がアイスバーン状態のため滑って転倒し、咄嗟に右手を地面に着いたところ、右手関節を負傷した。再発防止策として、滑りにくい靴を履く、転びにくい歩き方をする、凍結防止剤を散布するようになる。	24	11203	2	10～ 29
			新聞配達中、配達先へ車から降りて徒歩で向かっていたところ路				50～

2017	1	5～6	面が凍っていたため足が滑り転倒し、転倒したときに右手を負傷した。	54	80205	2	99
2017	1	5～6	朝刊を配達中、車から降りてポストへ新聞を入れ、車に戻る際、駐車場が凍結していた為、足が滑り転倒し、右足腓骨を骨折した。	54	80205	2	30～ 49
2017	1	20～ 21	当社構内において、改装工事現場より帰社後、作業日報作成後に帰宅する際、構内に駐車してある被災者の車に乗る際、地面が凍っており足を滑らせ右足首を捻りながら転倒し、負傷した。	26	30203	2	—
2017	1	11～ 12	浴室の脱衣場で、お風呂上がりにストレッチャーに乗っている利用者の方を着替えのためにベッドへ移乗した後、濡れている床に足を滑らせ、左手を床につき左手首を痛めた。	51	130201	2	10～ 29
2017	1	18～ 19	約束の時間にお客様宅を退出する際の事故である。玄関先のスロープを下りていたところ、辺りが暗かった為足元が凍っていることに気がつかず、滑って尻餅をつき背中を地面で打った。その際、肋骨骨折、腰の痛み、臀部と腰に負傷を負い、救急搬送された。	50	90103	2	10～ 29
2017	1	4～5	早朝の出勤時、駐車場に車を止めて職員通用口に向かう途中で、一部氷っていた部分があったが気づかず、その上を歩いたため転倒し骨折した。	53	130101	2	100 ～ 299
2017	1	9～ 10	病室の清掃を終えて部屋から出ようとした時に空気清浄機のコードに足を引っ掛けて転倒し、右ひざと左の手のひらを床にぶつけた。	66	130101	2	100 ～ 299
2017	1	17～ 18	休憩室（畳部屋、小上り）で書類記入作業時、必要書類を取る為に、畳部屋から降りようと踏み台に左足を乗せた時、足が滑って左足がギクッと音がしてお尻から床に落ちた。	27	130201	2	100 ～ 299
			車庫内にて、朝、出庫準備で車両点検をしていて、後方タイヤの点検をしようと後方に向かった時、側溝の蓋につまずいて転倒し				100

2017	1	5～6	た。側溝の蓋が鉄板で少し反り返っており、バスの前方のタイヤが側溝の蓋にのっていた為つまずきやすく、つまずいて転倒し負傷した。	44	40202	2	～ 299
2017	1	12～ 13	勤務を終えて、帰宅しようとしてバックヤード出入口のスイングドアを開けようとした際、ドアが強風によって勢いよく手前に開いて左手に当たり、左手小指のつけ根部分を骨折した。	46	10109	6	10～ 29
2017	1	5～6	段差（20cm位）のある砂利の駐車場で、上段から下段へ降りる時、足を踏んでバランスを崩し転び、左足を負傷した。	41	170101	2	30～ 49
2017	1	16～ 17	就業場所敷地内において、清掃作業終了後、駐輪場から総合案内所に向かう途中の下り坂で、自転車のブレーキの効きが悪く、ふらついてバランスを崩し、花壇へ追突して転倒してしまい、救急搬送された。	66	150101	3	—
2017	1	14～ 15	フォークリフトに乗る前に、運転者名の名札（車庫入口から1.8m先）を取りにフォークリフト置場の倉庫に入った。その時、フォークリフトと車庫の壁の間が狭く（45cm）、横向き（カニ歩き）で名札を取って倉庫から出るところで、左足が突起物（15mmの段差）に当たり、倒れこむときに右足で支えようとして、右足を捻った。	48	150102	2	—
2017	1	5～6	車庫内にて、出庫前のバスの準備中に歩いていたとき、凍結した地面に足をとられ、右足を滑らせて転んで負傷した。	55	40202	2	10～ 29
2017	1	9～ 10	敷地内で送迎業務中、施設到着時に車両から玄関方向へ移動していたとき、地面が凍結しており、足を滑らせて転倒した。	48	130201	2	10～ 29
2017	1	15～ 16	レジ業務をしようとしてレジ前に向かった時、敷いていたマットに足をつまずき転倒し、右足を骨折した。	48	80209	2	100 ～ 299
2017	1	13～ 14	不動産担保物件調査をする為、店舗出口から駐車場へ出る時、ブロック2個置いている場所で左足がブロックにかかり、着地した際	68	170101	19	100 ～

			に左足ふくらはぎの肉ばなれを負った。					299
2017	1	12～ 13	食材を取り出すために冷蔵庫へ移動する時に床の排水用の溝枠につまずき転倒し、右手をついて骨折した。	65	140201	2		—
2017	1	15～ 16	駐車場出入口の鉄の門扉を押して閉めようとした際、予想以上に門扉の動くスピードが速く、門扉下部のフレームに右足首をぶつけた。前日は雪が積もっており、強く押さないと中々動かなかったが、当日は雪も少なく、押して少し手を離し前進したが、予想以上に動きが速く、フレームが右足に当たり負傷する。	47	170101	3		300 ～ 499
2017	1	9～ 10	D4棟屋上で、被災者が作業にとりかかるため、スラブの型枠コンパネ上を歩いていた際、コンパネ上が凍っていたため足を滑らせ前のめりに転倒し、左目付近を強打した。当時、コンパネ上は全面霜が降りていて、凍っていたため通行しないように指示されていたが、被災者は近道行動をして転倒した。なお、頭部に異常は見られなかった。	44	30201	2		1～9
2017	1	7～8	バースに車両後部をつけ、車両後部のゲートを荷降しの為下げていた際、先に地面に降りたところ、地面の溝に右足が挟まり転倒し、右足首を負傷した。	52	50101	2		100 ～ 299
2017	1	23～ 24	イベント会場からテントの撤収作業中に、テント上部分を両手で持ち上げて脚部を折りたたもうとした際、勢いあまってテントの骨が右足くるぶしに落下し、それが直撃して負傷した。	30	170101	4		50～ 99
2017	1	23～ 24	イベント会場からテントの撤収作業中に、テント上部分を両手で持ち上げて脚部を折りたたもうとした際、勢いあまってテントの骨が右足くるぶしに落下し、それが直撃して負傷した。	30	170209	4		—
			一日約70部の新聞を徒歩で配達していた際、新聞をクーラーボックス（横約45cm、縦約30cm、高さ約35cm）に入れ、その日は雪が積もっていたので、右肩に担いで配達していた。新聞を一度に約25部を入れ、3回に分けて配達していたのだが、1回目の22部を配達し終え、2回目の約25部をクーラーボックスに入れ、配達を始					

2017	1	3~4	めた。配達を終え隣へ向かって歩いている時、路面が凍結していた為すべて後ろ向きに転倒し、左手・左肩を強打した。後頭部も打ったがニットの帽子を被っており、路面にぶつかった所がちょうど折り返し部分で厚かった為、それほど痛くなかった。左手・左肩に痛みはあったが、最後まで配達をし終え、その後も仕事を続けていたが痛みが治まらず、左手を上げることができなくなった。	81	80205	2	1~9
2017	1	14~ 15	荷卸しのため荷役依頼をしようと、倉庫入口扉（左開きのアルミサッシ引き戸）のドアノブを左手で握り（開け）、身体全体が中に入りドアノブから左手を離れたところ、突然の強風により急激な勢いでドアが閉まり、ドアとドア枠に左手第4指先を挟まれ負傷した。	61	40301	7	30~ 49
2017	1	15~ 16	敷地内のグラウンド西側の急傾斜の法面を鎌で草刈をしていた。従業員が来客を告げるため、左後方から声をかけた際、振り向き様にバランスを崩し、転倒し2m50cmの擁壁から転落し、側溝で頭部と胸部を打ち負傷した。	63	140101	1	10~ 29
2017	1	10~ 11	資材置場にて、重機で整地作業後の箇所を歩いていたところ、地盤がゆるく下に空洞があり石と共に60cmほど滑落し、左足に石が落下し負傷した。	35	30199	1	10~ 29
2017	1	8~9	デイサービス施設にある花壇に散水するため、花壇横にある水道蛇口やホースを準備中、バランスを崩して転倒し、左橈骨頭を骨折した。	59	130201	2	50~ 99
2017	1	14~ 15	工場内清掃時、タンク内の掃除が終わり高さ2メートル程の足場から掃除機を降ろす際、梯子に足を掛けた状態で掃除機を抱えていたところ、掃除機の重みで勢い余り、右側面にあった足場の幅木で右肘を打った。	35	170101	3	30~ 49
2017	1	14~	派遣社員が、毎月行われる工場内清掃業務のとき、タンク内を掃除機で清掃後に高さ2mの場所から掃除機を降ろす際に、隣接して	35	10109	3	30~

		15	いる柵に右肘を接触させ負傷した。				49
2017	1	9~ 10	地すべり対策水路工事現場で、伐採作業の写真撮影を行うため移動しているときに、凍結し滑りやすい仮設配管VP200の上を歩行した際に足元が滑り転倒し、右手をつき骨折した。	42	30108	2	—
2017	1	17~ 18	当社工場内に於いて、引き戸式鉄製扉の取っ手を右手で持ち、扉を引いて閉めていたところ右手が滑り、取っ手から手が離れ、その勢いで閉まった扉の間に右手小指を挟み負傷した。	52	10805	7	10~ 29
2017	1	14~ 15	利用者の安静場所となっている高さ40cmある所から床に下りようとした際、足がすべり尻もちをつき、左手を床についた。当初はあまり痛みを感じなかったが、徐々に痛みが出てきた。	61	130101	1	50~ 99
2017	1	11~ 12	積雪が15センチほどあり、路面で滑ってバランスを崩し、右膝を路面に着いたところ激痛がはしり、そのまま動けなくなった。	69	160101	2	100 ~ 299
2017	1	15~ 16	工場内で、残コンで作成するブロック型枠を掃除中に、足元に型枠が倒れかかって足指先に当たり骨折する。	57	10901	6	10~ 29
2017	1	11~ 12	厨房から水が入った桶を持って外に出て、マンホール蓋（約45cm×45cm）に乗ったとき、蓋が縦に回転し、マンホールの中に左足が落下し、左膝と半月板を負傷した。なお、マンホールは蓋が錆っており、前日の業者点検の際にしっかり固定できていなかったと思われる。	54	140101	2	30~ 49
2017	1	5~6	事業所駐車場にて清掃中、柄の長い塵取りとほうきでタバコの吸い殻等を取っていた際、節分前であったため鬼のカツラと角をつけていて、カツラが大きくずれて足元が見えなくなり、早朝で辺りも薄暗かったため、駐車場の車止めに躓いて右側から転倒し、右足膝・右手をつき負傷した。	56	80201	2	—
		11~	リフォーム中の現場で、車庫上のRC作りのサッシュを解体中、厚さ6mm程のガラスが割れてそれを取ろうとしたとき、上からガラス				

2017	1	12	が左手首に落ちてきた。その後、出血が止まらず救急搬送された。	39	30202	4	—
2017	2	17~18	製品抜取後、安全靴を着用の上、6階へ行き製品タンクの空を確認する作業中、フロアが暗い中、懐中電灯の灯りだけで製品タンクまで向かい、戻ろうとしたところ、床に付いているレベル計に左足を引っ掛け、再度左足を地面に着地する際に、左足をひねり左腓骨外顆および関節部分を負傷したものである。	25	11709	19	30~ 49
2017	2	11~12	2階東病棟室内にて、患者の体温測定施行中の患者のベッド柵に取り付けているハルンバックの付属の紐に右足が引っ掛かりその影響でバランスを崩し臀部から床に転倒した。	57	130101	2	100 ~ 299
2017	2	9~10	営業で外出する時に、事務所の入り口のガラス製の扉の前で躓き、ガラスの扉に激突した。割れたガラスの破片により、左胸に怪我をした。	33	10109	3	—
2017	2	16~17	排水処理施設の活性炭塔から使用済みの活性炭をフレコンに取り出す作業で、高さ36cmの踏み台に上がりバルブ操作をしている時に、踏み台から右足を踏み外し、右足ふくらはぎ部を踏み台に強打した。	58	10809	1	50~ 99
2017	2	8~9	店内と店外にある仕切り用スイングドアが破損しており、出入りする時に左足を引っ掛けてしまい転んでしまった。その時に右手をついてしまい支えきれずに痛めてしまった。	48	80209	2	100 ~ 299
2017	2	22~23	病院敷地内の駐車場で帰宅途中、駐車場の外灯が全て消えていて真っ暗な中、高さ80cm位の駐車場通行止めに右足が引っ掛かり転倒し腰を捻りながら強打した。	44	130101	2	100 ~ 299
2017	2	12~13	帳票類を作業台にまとめスチールラックに置いてある仕分け用のかごに収める作業を繰り返し行っていた。その際にスチールラックへ帳票類を置き、作業台に振り返った時に右手小指を作業台のエッジに勢いよく接触してしまった。痛みが強かったので就業終	50	80401	3	100 ~ 299

			了後に病院に行き右手小指第三関節剥離骨折と診断された。				
2017	2	10~11	敷地内でテントのシート張替作業中に突如、突風シートの一部がめくり上りそれを直そうとトラスの柱をよじ登り、めくり上ったシートを下に引っ張っていたところ、足が滑り高さ1.5mから落下した。着地は上手くしたが、基礎のコンクリートの角にふくらはぎをぶつけて打撲した。	46	30309	1	30~ 49
2017	2	16~17	農薬散布の為薬材の入っているタンクをテーブルを踏み台として床面から持ち上げ横にある大容量のタンクに薬剤の移し替えを終えて、テーブルから降りようとした際誤って左足を踏み外し腰部から床面に落下し負傷する。	59	140309	1	300 ~ 499
2017	2	14~15	組立鉄筋移動作業時、クレーンのペンダントを掴みに行こうとした時に足元の型枠に右脚を引っ掛け左足の膝を土間に打ちつけ転倒負傷した。	66	10901	2	—
2017	2	13~14	倉庫内作業中畳まれた鉄のカゴを無造作に引き出したところ、カゴが倒れ左手の中指、人差し指を挟まれ受傷した。	31	170101	5	—
2017	2	12~13	会議が終了し、勤務先に徒歩で戻る途中、歩道に足を滑らせて転倒し骨折した。	43	130101	2	1000 ~ 9999
2017	2	7~8	トラックの荷台でパレットの荷降ろしをしている時に荷台に立て掛けてあったパレットが倒れてきて左足の指の上に落下した。	69	40301	4	10~ 29
2017	2	3~4	就業中に商品を冷蔵庫へ運び終え、ドアを閉めるためにドアのストッパーを外そうとして、開いているドアをさらに少し開けたところ、上下の蝶番が外れドアが落下した。倒れかかったドアを右手で支えようとし、ドアと壁の間に右手首を挟まれる。右手橈骨手首側にヒビが入った。	41	80209	7	100 ~ 299
2017	2	2~3	屋上設備機器置場にて既存室外機容量確認を行った後、設備架台から下りる際、足を滑らせ転落した。	45	30201	1	50~ 99

2017	2	13~14	勤務するホテルの客室清掃後に、ハンドル操作式の窓を閉めようとした際、窓の手前に大型ソファが置いてあるために体を精一杯伸ばした状態でしか操作をすることができず、誤って窓に指を挟み負傷した。	53	170209	7	10~ 29
2017	2	18~19	工場内にて充填された容器をプラットフォーム内に出荷準備作業中に、自動コンベアから搬送用コンベアに切り替え手動にて容器を押す際に前方に容器がある事に気付かずに、自分で押している容器の間に容器に添えていた右手を挟み中指第一関節部に挫傷の怪我を負った。	34	170101	7	—
2017	2	2~3	当社の所有船にて探査船警戒中に自室の洗面所にて洗面の際、荒天波のため船が大きく揺れた拍子に止めてあった扉が閉まってきていることに気付かず扉の近くに手をついてしまい誤って指を挟まれてしまった。	34	40102	7	10~ 29
2017	2	10~11	清掃業務を行っていた。清掃中、マンションの居住者様が外出するので出入口ドアを手で押さえ、ドアが閉まる時居住者様へ挨拶をしたためドアから手を放すのが遅れてしまい、ドアに右手を挟んでしまった。そのため右手の人差し指の爪が剥がれ指先を裂傷した。	63	150101	7	500 ~ 999
2017	2	3~4	就業中に商品を冷蔵庫へ運び終え、ドアを閉めるためにドアのストッパーを外そうとして、開いているドアをさらに少し開けたところ、上下の蝶番が外れドアが落下した。倒れかかったドアを右手で支えようとし、ドアと壁の間に右手首を挟まれる。右手橈骨手首側にひびが入る。	41	170101	7	100 ~ 299
2017	2	11~12	物置外壁の合板を胴縁にビス固定中、足場にしていた擁壁から落下した。擁壁天端の角に、肋骨をぶつけた。(原因) 何らかの落下防止策をしていなかった。	58	30199	1	1~9
2017	2	9~10	現場の階段をおり玄関のあがりがまちを下りようとした時、誤って左足を捻り負傷した。	45	30209	2	—

2017	2	2~3	タクシーで旅客をお送りした。トイレに寄ろうと車から降り、駐車場内を歩行中に車止めに足が躓いて転倒し、地面に前頭部をぶつけた。	63	40201	2	100 ~ 299
2017	2	11~12	2階の植え込みでの作業中移動した際、誤って足を踏み外してしまい階段のある側へ転落し頭部を打つ。倒れているところを通行者に発見され救急通報された。	62	170209	1	10~ 29
2017	2	8~9	出勤時車を停めて第3駐車場を歩いている時、駐車場の出入口の路面が凍っていたためそこで転倒し右手首を骨折した。	56	80109	2	500 ~ 999
2017	2	11~12	民間の農家組合より依頼された堰の修繕工事において、他2名と上下で単管パイプ（2m）の受け渡しを行っていたが、上部で作業していた被災者の足元が滑り、1.5mの高さより下へ飛び降りた。その際に着地地点がコンクリートだった為、左踵を骨折した。	59	30107	1	30~ 49
2017	2	14~15	入浴の介助をする準備のため、脱衣場で作業していたところ、床が濡れていたところに気付かず足を滑らせてバランスを崩し、咄嗟に手を床について転倒を防ごうとしたため、手首を捻挫した。	48	130201	2	10~ 29
2017	2	13~14	調理場で食器を運び中に転倒し割れた食器の破片の上に手をつき右手親指を負傷した。	19	140201	2	10~ 29
2017	2	6~7	出先車庫に出勤して車両の始業点検終了後、構内において2~3cm雪のある凍結した路面に足を滑らせて転倒した時に後頭部を強打して裂傷を負った。	53	40202	2	30~ 49
2017	2	14~15	特焔炉の炉蓋入替作業中にオペレーターがホイストのワイヤーが切れている様に見え、居合わせた被災者と一緒にワイヤーの状態を目視確認する為、原料ヤードの隔壁の上を歩いていたところ、バランスを崩し1.8m下の床面に飛び降りた。その際に転倒して左側の手首、膝、顔面を打ち受傷した。	54	10805	1	1000 ~ 9999
			お客様をご案内する為、お房のガラス玄関ドア（観音開式）を両				

2017	2	22~23	手で引き開けて、右側から体全体は中に入ったが、左手は左のドアを掴んだままでいたために突然、右側ドアが閉まり始めて、観音開きが閉じて残っていた左手の薬指をドアで挟んで損傷した。	67	40201	7	10~ 29
2017	2	11~12	当社所有の資材置場にて片付けるためU字溝の吊り込み作業中、不安定の状態にあるU字溝に上ったため足もとがぐらつき身体のバランスを失い支えようとした際、下段のU字溝の角に脇腹を強打し負傷した。	51	30106	3	1~9
2017	2	9~10	当社養鶏場において卵の回収作業をしていた。鶏がいるケージの隙間から右手を入れて卵を取ろうとしたところ、鶏に手を踏まれて慌てて手を引き抜いた。その際、ケージの網が少し破れていて右手親指付近を引っ掻いてしまい、被災した。	67	70101	8	10~ 29
2017	2	10~11	開店準備中、冷凍食材の納品があったため、被災者が店舗外側にある冷凍ストッカーに食材をしまおうとしたところ、冷凍ストッカー付近の地面の段差で足を踏み外し、地面と隣接道路の約60cmの段差から落下し、転倒した。左腕全体を強く打ち、負傷した。	32	140201	1	1~9
2017	2	10~11	次の製造アイテムの具材等準備時、アルコールが入った容器を取りに行き元の場所に戻ろうとしたが、ダスターを持って行かなければいけない事に気づき、ダスターを手に取り、振り返った際に、折り畳作業台の脚に引っ掛かりそのまま膝から転倒した。	70	170101	2	100 ~ 299
2017	2	15~16	トラックより降ろされたかご車の中から荷物を探す作業中、荷降し場（高さ1m）の端に来ていることに気付かず足を踏み外し、約1m下のスペースに転落し負傷した。	29	50101	1	300 ~ 499
2017	2	12~13	食材を搬入するため、両手に食材を持ち寮の玄関に向かっていたところ、玄関前の段差に躓き顔面から転倒した。段差があることは承知していたが、躓いてしまった。食材は片手につき約2kgで、合計約4kg。段差は約4cm。	67	170209	2	—
2017	2	8~9	朝出勤した時扉を開けようとした時、止め金で指（右人差し指）を挟んで骨折した。また指を切傷の為17針縫った。	54	11409	7	—

2017	2	15~16	ビルの地下にある池・滝の水を抜くために水中ポンプを持った状態で滝の外側に設置されている石の長椅子に乗り上げたところ、バランスを崩し転倒しかけたため、左足で強く踏ん張り、肉離れを起こした。	56	150101	19	10~ 29
2017	2	10~11	瓦を2階ベランダからダンプに積み込みが終わり、休憩しようとした時、ベランダ手すりに手を掛け、手すり鉄部の劣化・損傷を見抜けなかったため、手すりごと転落した。	51	30209	1	1~9
2017	2	8~9	給食センター北側の物資搬入口にある段ボール置場（地上より80cm高い）にて、潰した段ボールの積み込み・整理作業をしていた。両手に段ボールを持って運ぶ途中、積み込みからはみ出していた段ボールで床面が覆われ、床面が無い部分に気付かず踏み込んで右半身を下にして落下し、右大腿部を打撲した。	63	10109	1	30~ 49
2017	2	20~21	業務終了後入浴中、浴室内を歩行する際に左足を床面タイル部で滑らせ、その時に右足つま先が排水溝蓋の隙間に挟まった。そのために右足首に全体重がかかった状態で内側方向に捻った。	57	11503	19	100 ~ 299
2017	2	19~20	自社構内で集配車よりホーム荷捌上に上がった。パレット商品（1.0m角、約260kg）を移動しようと荷札を確認する為一旦フォークリフトより下車した際フォークリフトが自走し止めにいったリフトマンと商品が、リフトごとホーム下に転落したものである。現在のところ右足脛と左足甲の骨折の模様。原因は、サイドブレーキ未実施、レバー操作未実施の流れ作業が原因と考えられる。	49	40301	1	50~ 99
2017	2	15~16	トラックより降ろされたかご車の中から荷物を探す作業中、荷降場（高さ1m）の端に来ていることに気付かず足を踏み外し、約1m下のスペースに転落し負傷した。	29	170101	1	10~ 29
2017	2	8~9	施設内にて、カート置場横で、伝票を見ながら歩いていたところ、ベンチに気付かず躓いて転倒し、右手の小指を受傷した。	45	140301	2	100 ~

									299
2017	2	0~1	<p>駅間で急曲線部の外軌側レール（ロングレール）を交換（?=287m）する為、レールとまくらぎの締結装置を解放し、本人はその金具を整理していたところ、フリーとなった外側レールが温度の低下により急激に内側へ変位（移動）したためそのレールとバラストの間に右足を挟まれ負傷した。救急車手配により、病院にて初期治療したところ右足中足骨第2、第3、第4指4ヶ所の骨折が判明した。尚、本人は安全ヘルメット、作業用手袋、安全靴を着用していた。また、レール移動を予想（約20cm）していたが、予想以上の変位だった。</p>	44	30104	7	—		
2017	2	13~14	<p>出勤時店舗敷地内の駐車場から店舗搬入口へ小走りで向かう途中、地面が雨で濡れていた為、滑って尻もちをつく形で転倒した。その際身体を庇おうとして、右手を地面につけ突っ張ったところ右手首を骨折した。</p>	54	80209	2	100 ~ 299		
2017	2	17~18	<p>勤務終了後店内で20分程度買物をし、敷地内お客様駐車場を横断しようとした際、車止めに躓き転倒した。左手首を骨折した。</p>	61	80201	2	300 ~ 499		
2017	2	9~10	<p>作業現場で、外部鉄骨階段の修繕を実施する事前準備をしている時に、隣接するブロック塀に足を掛けて歩を進めたところ、ブロックの天端が湿っていた為に足を滑らせ転落した。</p>	69	30201	1	1~9		
2017	2	11~12	<p>当保育園一歳児クラスの保育室において、給食中の園児の世話をしていた。園児がおかずをおかわりしたいと言ったので保育室の隣りの調乳室でおかわりのおかずを皿に入れ、両手で持って園児の所へ運ぼうとしていた。給食の時は、持ち運びが出来るベンチ（縦約30cm×横約120cm×高さ約30cm、重さ約10kgウレタンフォーム・合板製、布製カバー有）を並べて保育室を半分に区切り、テーブルと椅子を並べてそこで食事をしている。ベンチとテーブルの間に幅約50cmの通路があり、そこを通ろうとしてい</p>	31	130201	3	10~ 29		

			た。足元を良く見ていなかった為そのベンチの角で右足つま先（素足）を強打し受傷した。				
2017	2	9~10	浄化槽点検作業時、マンホールの鉄蓋を手鉤で上げている時に腰でバキッと音がし、痛みを感じたので、病院に診察に行ったらMRIの結果、腰椎圧迫骨折と診断された。その後、整形外科に入院となる。	54	150109	19	50~ 99
2017	2	3~4	お客様マンションの階段踊り場のドアを開けようとした時ドアが勢いよく閉まろうとしたので、音がしないように咄嗟に手でドアを押さえた際、左手を挟んだ。	51	170209	7	30~ 49
2017	2	11~12	ゴミ仕分け場において大ビニール袋を3枚両手に持ち、ゴミ箱設置場所に向かう途中に仕分け場入口スロープ付近で、手に持っていたビニール袋を靴で踏んだ際に、滑って尻もちをついた。	64	150109	2	10~ 29
2017	2	15~16	左右それぞれの手にドーリー（1個45cm×65cm×高さ20cm・6kg）を持って農産冷蔵庫から外へ出そうとした際、ドーリーの重みでバランスを崩し転倒した。（床に所外物・水漏れなし。）左足甲を骨折した。	58	80201	2	300 ~ 499
2017	2	14~15	本所NS棟1階分面室の廃液コンテナへ5Lポリバケツに入った廃液を廃棄後、空のポリバケツを左手で持って早歩きでNS棟1階測定室に戻る際に、廊下で躓き転倒した。	61	10803	2	1000 ~ 9999
2017	2	10~11	会社で清掃中、通路をモップで拭いていたら、事務所から出てこられたお客様を避けようとした時、体勢を崩し、右手をついたところその右手がドアの間に薬・小指を挟んでしまった。	56	150101	7	100 ~ 299
2017	2	15~16	鑄造工場で、出入口において、運搬車両（エレカ）に台車を連結させ、移動していた時に出口側のクイックシャッター前で一旦停止し、左右確認後再発進した際、加工してきたシャッターが頭に接触し、負傷した。	49	170101	4	50~ 99
			コンベアの荷卸し作業を行っていた他者の加勢をしようとコンベ				

2017	2	18~19	アの反対側へ跨いで移ろうとした。その際、足元にあるL字型の車輪ガードに気付かず、その上に右足を着地させてしまい、右足首を捻って転倒した。	33	40301	2	10~ 29
2017	3	15~16	被害者が解体工事現場で単管足場を解体しているときに単管を止めているクランプを外したところ、何かの拍子に反対側のジョイントが外れたため、地面に落下し背中を打った。	77	30209	1	1~9
2017	3	14~15	園内の廊下に設置してある棚に登り、展示物の片付作業をしているところ、作業を終え棚から下りる際に踏み台への目測を誤り落下し、左腕手首を強打し負傷した。	52	130201	1	10~ 29
2017	3	17~18	生コン工場内で被災者はミキサー車から降りて、生コンの残水を捨てる作業に取り組むため車後方に移動する途中、地面のくぼみで足をくじいて負傷した。	34	40301	2	1~9
2017	3	16~17	会社倉庫で材料の用意をしようとした際に棚に額をぶつけた。	45	30301	3	10~ 29
2017	3	9~10	清掃済みアパート1階室内より、玄関ではなく窓から外へ出るとき、左足は60cmぐらい下の舗装部分に着地したが、ハードル飛びのような降り方で右足を降りようとしたとき、右足薬指を窓サッシレールにぶつけて打撲した。手に何も持っておらず、窓内からなので真下だった網戸納品のための現場だった。	38	80201	3	10~ 29
2017	3	11~12	施設内宿泊室のストーブを清掃後、ストーブ備え付けの接触防止柵をまたごうとした際に転倒し、右大腿骨を打ち骨折した。	58	140209	2	10~ 29
2017	3	10~11	仕上がった商品一袋を左脇に抱え、工場に入るために左手でドアを引き右手で開いたドアを押さえようとした際に、強風でドアが勢いよく閉まったため、右手薬指をドアに挟み10針を縫う裂傷を負った。	53	11703	7	50~ 99
2017	3	9~10	被災者は、当社敷地内の従業員駐車場において、車を駐車して降りて会社建物へ歩いていく際に、積雪のため誤って足を滑らせ転	48	80201	2	10~ 29

			倒し、骨折した。				
2017	3	15~16	2階廊下の境目のシャッターが半分降りていて作業終了後気づかずぶつかり、転んだはずみで足を捻った。	20	80409	3	1~9
2017	3	14~15	レンタルハウスをトラックの荷台へ積み込むため、ハウスの上へ上がって吊りワイヤーを外し、ハウスから降りようとした際、足を滑らせて荷台とハウスの間に足から落下し被災した。	52	40301	1	10~29
2017	3	12~13	配達を終え車両に戻る際、駐輪場の自転車タイヤ止めにつまづき前方へ転倒し、左肘を強打した。	22	40301	2	50~99
2017	3	15~16	食材を取りに行くため、冷蔵庫内に入ったとき、急いでいたため冷蔵庫の扉を後手で閉めた際、扉のネジが出っ張っている箇所があったため、そのネジと扉近くの壁に右手中指を挟んで負傷した。	40	80209	7	300~499
2017	3	10~11	店外敷地内歩道で通勤のために傘をさして歩いていた際、雨でマンホールが濡れていたため滑って転倒し、右手甲・右手首を捻挫した。	60	80201	2	100~299
2017	3	11~12	店内でランチの準備中、テーブルの上のものを運ぼうとしてその場にあったしゃもじを入れるアルミ製の入れ物を誤って落とし、右足薬指の上に当たり負傷した。	21	140101	4	100~299
2017	3	14~15	ベッドを組んでいる時、足元のシーツに引っ掛かり、床に左手を突きながら転倒した。	49	170209	2	100~299
2017	3	11~12	所内ステージで撮影の準備のため、トラックに積んであった長さ10m、重さ6kgカーペットを降ろそうとした際に腰を痛めた。	35	100101	19	10~29
2017	3	12~13	ベランダでエアコンの室外機を天つり作業中、ベランダの枠に腰をのせたところ転落した。	38	80209	1	10~29
2017	3	10~11	駅前第2駐車場内において、自家用車よりPOPを持ち店に向かおうとした際に車止めに躓き転倒し、右手小指側面と右肋骨部を強打	65	80109	2	10~29

			し、顎を擦り?いた。					
2017	3	11~12	金属製のベンチの上でポスター貼りの作業中、ベンチから降りる際に足を滑らせて転倒し、右手をつき、右手親指を負傷した（骨に異常なし）。	65	170101	1	500 ~ 999	
2017	3	10~11	保育中（校庭遊び時）、子どもの蹴ったボールを取りに行った時に犬走りと側溝の境に足をとられ、右足をひねってしまった。	54	120109	19	—	
2017	3	6~7	荷物仕分センター内で早朝仕分作業中、壁に立てかけてあったシャッターの間柱が倒れ額から頭部にかけて4cmを切り、3針縫う切り傷を負った。	27	40301	5	30~ 49	
2017	3	6~7	図書館の業務開始時、外玄関2ヶ所の鍵を開け、本玄関の鍵を開けるためスロープを歩いていたところ、雨天だったため、真ん中にある点字ブロックで滑り転倒し、背中・腰・尻を強打し負傷した。	69	150109	2	10~ 29	
2017	3	15~16	病院の建物内にて、2F医局の前で先生方の食事の後片付けをしようと食器を集め栄養科に持っていきこうと思っていたところ、テーブルの脚につまずき転倒した。	49	130101	2	100 ~ 299	
2017	3	15~16	現場にてトレーラーを誘導する際、側溝の段差につまずき、右手をついて倒れ、右手親指を骨折した。	36	170201	2	50~ 99	
2017	3	11~12	工場施設の敷地内にある傾斜地での伐採作業に先立ち、落ち葉の清掃作業を行っていたところ、足元を滑らせ転倒した拍子に右肘を地面につき、その衝撃で右肩を脱臼した。	34	60101	2	10~ 29	
2017	3	13~14	浴室で入所者の入浴を支援しているときに、体を洗う前に入所者が浴槽へ向かった。浴槽に入る前に体を洗うため、洗い場へ誘導した際に、足元が滑って後ろに倒れたところ、足首をひねった。	61	130201	2	10~ 29	
2017	3	11~12	スキー場ゲレンデ内、パークコース巡回時にレールアイテム（段々レール）で滑走及び着地失敗により背部を強打した。アプローチ時よりバランスを崩し、レールに背部を打ちつけた。	33	140309	3	100 ~ 299	

2017	3	17~18	夕食のみそ汁をセットするため、厨房からカート庫へ移動中、配膳を終え厨房へ戻ろうと振り向いた際、扉が閉まりかけているのに気づかず、トレーがぶつかり左脇腹を強打した。配膳中に配膳車が扉にぶつかり、ストッパーがはずれ、閉まって来たと思われる。	61	130201	2	50~ 99
2017	3	6~7	1階厨房内のパントリーフロアにあるモールに足を引っ掛け、右肘から転倒し、右肘と右胸を強打した。	75	140101	2	30~ 49
2017	3	17~18	厨房内の排水溝を掃除中にグレイチングで右手中指を切った。	64	80209	8	10~ 29
2017	3	8~9	教室の清掃の際、教壇にのり黒板を拭いていたところ、教壇から足を踏み外して転倒し、右腕を負傷した。	66	150101	2	30~ 49
2017	3	17~18	自動車道で車線規制に伴う交通誘導警備業務を終了し、工事車両に乗車しようとして移動中、路面上に小さな段差があり、右足をとられ右足首を捻挫した。	31	170201	2	10~ 29
2017	3	14~15	建物内でボイラー修理作業中、地下のボイラー室へ入った際に入口の鉄製扉が倒れてきた為、止めようとして右手親指を挟まれ負傷した。	19	30199	5	1~9
2017	3	11~12	災害復旧事業下堰用水路復旧工事作業において、パイプ(600Φ×4m)のジョイント水回し作業中、重機で押してパイプの変形を修正しながら作業をしていたところ、安全が確保されていない状態で動かしたため、両足でパイプを押さえていた被災者の右足が堰のコンクリートとパイプの間に挟まれて受傷した。	65	30107	7	1~9
2017	3	14~15	帰宅時に構内メイン通路を歩行中、段差があり、足首を捻って転倒した。	48	11301	2	500 ~ 999
2017	3	11~12	園庭にて1歳児の保育をしていた際、1人の園児が園舎に向かって走り出したため、それを追いかけて走っている時に、園庭内の10	41	130201	2	10~

			cm程のコンクリートの段差を踏み外し、左足首をひねり尻もちをつく形で転倒し、左足首から腰部にかけて負傷した。					29
2017	3	14~15	7番ホールグリーン付近にてキャディ勤務中、スプリンクラーの穴でつまずき、左足首をひねった。	37	140301	19		50~ 99
2017	3	21~22	勤務を終えて帰宅しようと会社敷地内の駐車場（奥舗装）へ向かい、駐車場に下りようと30cm程の段差から左足を地面に着地させた際に、地面の小石で左足を滑らせて捻り、左足踵を骨折した。	58	10109	3		50~ 99
2017	3	17~18	延長保育時、園舎2階での保育中、園児が一人でトイレに行こうとしたため慌てて追いかけた際に、トイレ入口に置かれているパンツ台（下着を置いておく台）に左手薬指をぶつけ受傷した。	27	170209	3		30~ 49
2017	3	13~14	使用する作業用備品である業務用架台（長さ120cm、幅50cm、高さ40cm、重量55kg）を業者に引き取りに行った際、架台を持っていた作業員の手が滑り、左手親指がはさまれた。なお、荷積み前には、6ヶ所の穴が合っているかどうかの確認作業をしていた。	54	30309	4		1~9
2017	3	16~17	自社倉庫の屋内から屋外へ鉄製配管（約直径25cm×長さ60cm重さ20kg）を一人で抱きかかえ移動中、屋内から屋外へ出る10cm程の段差の鉄板が雨でぬれていて滑り、右足を負傷した。	30	30203	2		1~9
2017	3	18~19	バーコンベア（鶏舎からGPセンターにつながる鶏卵運搬装置）清掃点検中、カバーを外す際にバランスを崩し、リフトに装着されたパレットに飛び移ろうとしたところ、リフトのマスト部に右足が引っかかり負傷した。	34	70101	2		—
2017	3	13~14	弁当を盛り付けするための折りたたみ式テーブル（900mm×1800mm、重さ約20kg）を運搬し、壁際に横向きに立てかけて並べていたが、そのテーブルのバランスが崩れかかったのをそれを支えようとしたところ、左足に負担がかかり骨折した。	37	140201	5		30~ 49
2017	3	9~10	所内にある整備工場の洗車場所前において、被災者が中型教習車両の荷台にある積載容器の撤去作業中に、荷台より地上へ降車す	26	120101	1		50~

			る際に足を滑らせ、地上へ落下し、臀部と左肘を強打し、当該車両の直近にあったブロック塀に頭部を打ち付けた。					99
2017	3	11~12	客室にて高所窓ガラスの結露を拭き上げする際、ソファの背もたれに左足、窓枠に右足を乗せて作業し、終了後に降りるとき、左足が滑りバランスを崩し、床に転倒し、左手を床についた。	69	150101	2		50~ 99
2017	3	11~12	仕事中にトイレに行った際、トイレのドアで右手小指を挟み骨折した。	26	80302	7		—
2017	3	10~11	区分機北側モニターの後方を通した際に、床の段差で左足首を捻った。	31	110101	19		1000 ~ 9999
2017	3	14~15	OPEN準備中の店内において、メタルゲーム機の天井版を脚立に上り清掃作業を行っていた際、作業に集中するあまり誤って無意識に頭をあげてしまい、天井に吊されている照明器具の角に頭をぶつけ、頭頂部を2針縫う裂傷を負った。	19	140309	3		10~ 29
2017	3	15~16	屋上の大型室外機の天井プロペラ部分を解体中、工具を取ろうとし片足で飛び降りた所、地面に埋め込まれていたコンクリートブロックの上に着地してしまい足を挫いた。	31	30201	3		1~9
2017	3	0~1	蒸気元バルブが操作しにくい場所（タンク防油堤の向こう）にあり、そのバルブを操作する為に防油堤の上に右足をかけ、乗り越えようと体重をかけた際に右足首を捻り、右足第1~3中足部を負傷した。	57	10803	19		100 ~ 299
2017	3	13~14	調色中、調色室より手に荷物を持って工場への通路に有るドアより工場へ出ようとした際に、ドアの下部の段差は承知していたが荷物を持っていた為に足元が見えず、思ったより足が上がっておらず、体の左側より転倒した。	47	11701	2		1~9
2017	3	17~18	店内にある製造室に於いて、売場から製造室に入った時にパン出し台の引き出しが開いており、開いた引き出しに気付かずに歩行	39	80209	3		10~ 29

			し、左膝を強打した。				
2017	3	9~10	アウトコース6番ホール120ヤード付近にカートを停車し、お客様にクラブを渡した。ボールの行方を見ながらカートに戻っていたためバンカーに気づくのが遅れバンカー後ろ側の縁で右足首を内側に捻って転んでしまった。その時点で業務を中止し、クラブハウスに戻って、湿布とテーピングで手当をした。本人は大丈夫だと思い業務に戻ったが、患部に腫れと痛みがあり、右足関節外側靭帯損傷と診断された。	47	140301	2	50~ 99
2017	3	15~16	配達先マンション入口のオートロック付き扉を閉める際、右手中指を挟み、そのままオートロックが作動して指を負傷した。	58	80205	7	10~ 29
2017	3	12~13	焼肉店内に於いて、土間と段差のある客室へ料理を運ぶ際に、お客様の脱いだ靴に躓き、咄嗟に段差のある床の上に足を乗せようとしたが踏み外して、上がり框の角で左膝を強打し骨折した。	63	80209	3	1~9
2017	3	10~11	工場内大型製品工場のコンクリート打設場に於いて、大型コンクリートブロック型枠へのコンクリート打設の準備のため、型枠が設置された鋼鉄製パレット上でコンクリート締め込み用バイブレーターの型枠への取り付け作業中、バイブレーターを抱えて右足を踏み下ろしたところ滑り転倒し、パレットで脛を強打した。	48	10901	2	30~ 49
2017	3	0~1	冷蔵センターにて商品を納めてシャッターを閉める時、巻き込み式シャッターを閉める時にシャッターの隙間に指を入れたまま閉めてしまった。	64	80109	7	1~9
2017	3	16~17	車両から降りる際、入金機カセットを持って降り、地面に着地したときに足元を確認せず降りたため、コンクリートの段上(3cm)に足が引っ掛かり、足を捻って後ろ向けに転倒し、右足首を骨折した。	55	170201	3	100 ~ 299
2017	3	9~10	地下にある浄化槽施設で汚泥抜取清掃作業後、施設内の狭い通路を歩行中、通路側面に設置されている配管を支えるステー(地上約50cmにある)の角に右膝上10cmあたりが接触し、右膝上10cm	24	150109	8	30~ 49

			辺りに幅約7cmの切り傷を負った。				
2017	3	13~14	タクシー乗務中、駅北口に待機している時にトイレに行きたくなり、歩道にあるチェーンを跨いでトイレに向かおうとした際、足をチェーンに引っ掛けて転倒し負傷した。	48	40201	2	50~ 99
2017	3	15~16	当社景品交換所内で来客に対応するため、畳の間に上がる際、段差に躓いて右足を負傷した。	69	80209	2	1~9
2017	3	14~15	児童が遊具で遊ぶのを見守りしていた所、遊具を修理している箇所があり、それを見ようとする児童を静止させようとした時に、児童に押された事もありバランスを崩し、高さ1mの所から落下し、鉄パイプで後頭部と首を強打した。	45	130201	1	10~ 29
2017	3	13~14	製麺機のコンベア上に引っ掛かった生地を取り除こうと、製麺機の端に上がって（高さ104cm）いたところ、誤って足を滑らせて落ちた。	69	10109	1	10~ 29
2017	3	11~12	トラック荷台内で荷降作業をしている際、コンパネ板で仕切っていた奥へ荷物が入った。その荷物を取り出すためパレットに積んでいた高さ60cmくらいの鉄製の荷物を足場にして取り出したあと足場から降りるとき、パレットの辺に右足が引っ掛かり、足首を捻挫した。	32	40301	3	10~ 29
2017	3	1~2	道路でタクシーをUターンさせようとしたところ、左前輪を脱輪してしまい、慌てて状態を見に行き、誤って左足を滑らせて溝に落ち、その勢いで左足に負荷がかかり、左足の膝上辺りを骨折した。	55	40201	1	30~ 49
2017	3	17~18	作業終了後、休憩室の扉で左手人差し指を挟み、そのあと業務中に指をかばって同指を捻ってしまった。	42	10109	7	10~ 29
2017	3	0~1	当該被災者は乗務終了後、営業所構内の駐車枠にバスを駐車し車両の点検を行い事務所に戻る際、右手に金庫、左手に私物バッグを持ち整備前の車両の間を抜け戻っていたところ、側溝の蓋がな	42	40202	2	100 ~

			いのに気付かず、左足が側溝に落ち転倒し、その際右手に持っていた金庫で腹部を強打し負傷した。					299
2017	3	5~6	施設裏口にて新聞回収に行っている時、排水管に躓き、倒れとうになり壁に手をつき負傷した。	64	130201	3		10~ 29
2017	3	12~13	ベッドメイク、シートを取り換える際、シーツに絡まり足元がふらつきバランスを崩し、左手首を壁に強打し受傷した。	26	170101	3		300 ~ 499
2017	3	12~13	配達先で、料理の配膳中に廊下で滑り、足をひねって転び、左足に全体重がかかり骨折した。	55	80209	2		10~ 29
2017	3	14~15	機械の掃除中、機械の裏に回ろうとした際、床面に30cm程の段差があり足を踏み外し、段差の角で右ひざを打ち、右ひざの皿を骨折した。	59	10806	3		100 ~ 299
2017	3	8~9	サービスルーム前でお客様のワゴン車を手洗い洗車中、脚立より落下し、後頭部を強打した模様である。他のスタッフがいたが別の作業をしていたため現場を見ておらず、給油来店のお客様が発見し、救急車を手配した。	61	80204	1		1~9
2017	3	8~9	解体工事の作業場で片付工事の作業中、水道メーターにカバーをしようとし、解体養生に立てかけてあったベニア板を引いたところ、その上に引っ掛かっていたコンクリートガラが落ちてきて、中腰だったので左の腰に当たって負傷した。	63	30209	4		30~ 49
2017	3	9~10	工事作業のため現場に行く途中、同僚と材料受け渡し場所で1m弱のフェンスを乗り越えようとして、バランスをくずし、前かがみに落ち、左足ひざを強打した。	40	30301	1		10~ 29
2017	4	14~ 15	検体回収先の病院駐車場で、車に戻る際に駐車場入口のチェーンをまたごうとしたところ、足が引っ掛かり転倒して骨折した。	49	130109	2		50~ 99
2017	4	18~ 19	排水口の中を清掃後、外していたグレーチングを元に戻そうとして右手から離れた時、誤って左手中指をグレーチングと床の間に	23	10109	7		30~ 49

			挟んでしまった。				
2017	4	4～5	新聞配達中、敷地のマンホールの蓋がはずれていて左足が入って負傷した。	46	80205	1	50～ 99
2017	4	7～8	庫内においてラック上の商品を降ろそうと片手で棚の支柱につかまり、筋交いに片足を置いて作業をしていたところ足を滑らせ床に落下し、背面を強打した（高さ1.5m程）。	34	40301	1	50～ 99
2017	4	13～ 14	解体工事作業中、場内の分別と片付けをしているときに、高さ11.4メートルの養生足場が突風にあおられ、作業員側に倒れてきて、足場のパイプに股関節を挟まれ、基礎部分（コンクリート）が残っていた個所に腰を強打した。	66	30199	5	50～ 99
2017	4	9～ 10	幼稚園の砂場で園児と外遊びをしている際に、砂場の囲いから砂場に降りる時に砂場のくぼみに足をついて挫き、左足にヒビが入った。	22	120109	19	1～9
2017	4	10～ 11	ゴミステーションにおいて、一般廃棄物収集作業中、ゴミ庫からゴミ袋を4袋取り出し、右手に2袋、左手に2袋持ち、車に積み込もうとゴミ庫から振り返った時、高さ5～6cmの段差に足を取られ転倒し、背中から腰にかけて痛みが生じた。	67	150102	2	30～ 49
2017	4	11～ 12	ホーム（下り線）11番線に弁当を持って行く際に、目眩がして意識が朦朧となり、倒れこむようにホーム下に転落した。	64	80209	1	30～ 49
2017	4	17～ 18	ポータブルステージを一人で開こう（設営）とした際にステージが倒れてきて、両手親指を挟み、出血が酷く、両手親指裂傷及び骨折で全治4週間との診断を受ける。	49	140101	7	300 ～ 499
2017	4	9～ 10	キャスター付の棚（8段×4列）を移動する際にキャスターが滑り、勢いがついたため、左横にあった同じ保管棚に手を挟まれて負傷した。	58	110101	7	500 ～ 999
2017	4	16～ 17	解体した家屋の窓ガラス（約90×180cm）をトラックへ運ぶ際に、手が滑り足の上に落下し、右足等を負傷した。	52	30309	4	10～ 29

2017	4	8～9	会社の車庫内にある荷物置場用のボックス（箱、高さ2m巾1.5m長さ3m）に上がり、鉄骨用の架台を取ろうとした際に足を踏み外し、箱の上から地面に落下し、腰を負傷した。	67	40302	1	10～ 29
2017	4	10～ 11	同僚とゴミの回収作業中、回収箱の中からゴミを持ち上げていたところ、同僚のゴミ袋が回収箱の蓋を支えていたひもに引っかかり、蓋がしまっしまい、倒れてきた蓋に頭を打った。	52	150103	6	10～ 29
2017	4	13～ 14	近所のラーメン屋の方が違法駐車と勘違いして当社の車に車止めをかけてしまい、会社の車なので勘違いだと言いに行く途中、会社の駐車場で約50cmの段差を乗り越える際に足を滑らせ転倒し、右肩を打ちつけ骨折した。	48	80109	2	10～ 29
2017	4	8～9	地上約3mの所にあるプライスカードを交換しようと、約1.5mの棚に飛び乗りプライスカード交換作業後に棚から飛び下りようとした時、バランスを崩して踵から落下し、左踵骨を骨折した。	47	80209	1	300 ～ 499
2017	4	15～ 16	構内洗車場付近のゴミを片付けようと移動中につまずき、地面に左膝から転倒した。左膝に若干の違和感を感じたが痛みも弱く歩行もできたため、定時まで勤務を続け帰宅した。その後、患部がひどく腫れ、膝を曲げるのがつらくなった。	57	80202	2	100 ～ 299
2017	4	11～ 12	作業終了後、下取り作業場のスイングドアの前でシフト表を記入しており、ボールペンを下取り担当者へ返そうとした際、現場にいた作業者がスイングドアを勢いよく開けた為、スイングドアにぶつかり転倒し、臀部を床に強打した。	54	10104	6	100 ～ 299
2017	4	11～ 12	工場2Fのセット職場で仕上げ職場から仕上がった品物がスチール棚に置いてあったので、その品物を持ってビニール包装機に向かう為、左側に体の向きを変え歩き始めた時、スチール棚の端の柱に右腕をぶつけてしまった。	53	11703	3	100 ～ 299
2017	4	21～ 22	アスファルト合材工場で、大型ダンプにシートを積む為、横付けした台からダンプの荷台に昇ろうとした際、地上に落下した。	66	40301	1	10～ 29

2017	4	18～ 19	コイルビルドアップのコイル両端への普通鋼溶接作業にて、コイル尾端がペイオフリールから払い出されたのを確認し、コイルに巻いてあった間紙をペーパーワインダーから抜き取る作業を行っていた。ペーパーワインダーから間紙を抜き取る為、両端のステップ間（約820mm）に足を掛けた際、右足をステップから踏み外して踏み外した右足頸部をステップ角部に打ちつけ骨折した。	53	11209	2	50～ 99
2017	4	20～ 21	本社セントラルキッチンで調理作業中、通路に仮置きした業務用ミキサーの電源コードにぶつかって転倒した。	50	140201	2	1～9
2017	4	22～ 23	営業終了後の閉館作業中、ドアクローザーが故障して開放状態の扉を施錠するため、ドアストッパーを外した際、急に閉まってきた扉に左手中指を挟んだ。	58	170201	7	500 ～ 999
2017	4	3～4	駐車場にて、折りたたみコンテナ入りのからカゴを回収している際に、駐車場の溝にカゴのタイヤが挟まり、カゴを転倒させてしまい、カゴが足の上に落下した。	50	50101	6	10～ 29
2017	4	13～ 14	土間のコンクリート上に立ち馬を設置し、地上から2.7mの鉄骨の梁を溶断し切り落としの作業中に、切り落とした梁が立ち馬に接開し、前のめりに落下し後頭部を強打した。ヘルメットは装着していたため頭部は切り傷程度であったが、第3頸髄を損傷した。	68	30201	1	10～ 29
2017	4	13～ 14	当社資材置き場内駐車場で改良土移動作業終了し、通勤用自家用車で帰宅する際に自家用車から降り、急いで駐車場ゲートを開けようとした時、石につまずき勢い良く駐車場ゲートに突っ込み、ゲートに挟まれて左手小指、人差し指を損傷した。	21	30199	2	1～9
2017	4	11～ 12	1階商管口の扉を閉めるとき、あやまって自分の指を挟んでしまった。	67	80201	7	50～ 99
2017	4	10～ 11	園庭で外遊び中、園児と共に走っていたところ、園庭のくぼみに足を取られ、右足小指を負傷した。	24	120109	2	10～ 29
			入所している利用者の歯科治療の為、対応できる専門機関（病				

2017	4	8～9	院) へ行くため車で移動していた。病院に到着し、先に被災者が下車し、利用者の下車を介護するため後ドアに移動してスライド式ドアを開けたところ、突然車内から荷物が落ちてきた。とっさに荷物が落ちないように支える動作をした際に、足元の段差(雨で濡れており滑りやすくなっていた)により不安定な姿勢になり転倒した。	58	130201	2	100 ～ 299
2017	4	5～6	清掃作業現場において、エレベーターで1階から5階へ掃除機を運んでいる時、掃除機コードの先がエレベーターに挟まった状態で上の階にあがったところ、コードが右腕に絡まってしまい、上へ上がるにつれて右腕が締め付けられた。	78	150101	7	100 ～ 299
2017	4	8～9	患者食事後に配膳車を引っ張る形で移動させていたとき、自動ドアが閉まりそうであったが通り抜けられると思い、そのまま移動させたところ、左手首に自動ドアがぶつかり、左手首を骨折した。	55	130101	3	100 ～ 299
2017	4	9～ 10	デイサービスにおいて高齢者の送迎業務中、施設に戻りお預かりしたバッグを左手指に引っ掛けて持っていた所、階段の手すりにバッグが引っ掛かり、左手の指に強い負荷がかかった。	64	130201	19	30～ 49
2017	4	19～ 20	事務所からホーム上に行く時に事務所入口あたりの敷居に足を躓き、左足が置いてあったすのこの角に着地した際に足を負傷した。	32	40301	2	10～ 29
2017	4	7～8	駐車場にてバス出発準備作業中、園のグラウンドのフェンスを乗り越える時に誤って落下し骨折した。	67	120109	1	10～ 29
2017	4	8～9	駐車場でゴミを回収中に誤って車止めに躓き転倒し、転倒時についた右手首を骨折し、両膝と顔面も打った。	68	80209	2	100 ～ 299
2017	4	17～ 18	勤務先にて清掃業務をしていたとき、客室を出るために玄関でサンダルを履こうとした際に玄関の段差につまずき、前のめりにバランスを崩し、右足首を捻った。	74	140101	2	30～ 49

2017	4	12～ 13	サラダ補充時、洗浄機前の床の側溝の蓋がズレて転倒し、左手小指を脱臼した。	42	140209	2	10～ 29
2017	4	16～ 17	加工食品倉庫内、商品補充作業中に、通常はフォークリフトで下ろすラック3段目（床面高さ約220cm）にある商品をラック2段目（同約100cm）にのぼり両足で立ち、左手で荷物が載っているパレットを掴み、右手でバンドで縛られた商品（約10kg）を引き抜き、その体勢のままラック2段目に商品を置いたあとバランスを崩し、臀部から床に落下し両手をついてしまい、右手首骨折および左手首骨にヒビを負った。	24	80109	1	50～ 99
2017	4	11～ 12	当社において定期健康診断の為出勤し、健康診断を受診後帰宅のため従業員用通用口を出たところの段差（およそ25cm）で躓いてしまい体勢を崩して転倒した。	66	140101	2	30～ 49
2017	4	5～6	高速バス乗務のため出勤し、乗車前点検を行っていた所、本社バス駐車場にてバスから降りようとしたところ、地面にあった輪止めに気づかず足をひねり、右足くるぶしを骨折した。	48	40202	19	—
2017	4	10～ 11	6号棟にてハウス内の棚の洗浄作業中に床の泥に足を取られ転倒した。体を支えるため手で棚を掴もうとした時、棚を支える金具に右手が接触し負傷した。	68	60101	2	30～ 49
2017	4	7～8	緊急に配管を設置した冷蔵庫へ食材を取りに行き、冷蔵庫より食材を取り出したあと戻ろうと横を向いた際に緊急配管に右足が引っ掛かり、右横に倒れて右腰を強く打った。立ち上がり歩くことができたので作業を続けたが、痛みがひどくなってきた。	61	140201	2	30～ 49
2017	4	13～ 14	工場3階塗装1号ブース内に於いて、ブース内の清掃作業中、他社従業員2名が同じブース内にて排気ダクトの取り外し作業中、そのダクト内から大量の水漏れが発生した。被災者が脚立に乗ってバキューム車の吸引ホースにて漏れた水の回収作業をしていた際、水漏れが発生してるにも拘わらず、他社の作業員はボルトの取り	46	150109	6	1～9

			外し作業を継続した為、ダクトを支持する金具2ヶ所が荷重に耐えきれずダクトが破損し、そのダクトが倒れて被災者の頭部を直撃し、脚立から転落した際に首と左手を負傷した（ヘルメット着用）。				
2017	4	22～ 23	カラオケルームにて横長ソファを清掃時に、誤ってソファにのせていた膝を滑らせ、左膝を床に強打し骨折した。	31	140309	19	10～ 29
2017	4	9～ 10	ホテルの清掃作業のため顧客先に訪問途中、駐車場入口に掛けられたチェーンをまたごうとしたとき、駐車場入口のチェーンに足を引っ掛けて転倒し、右ひざを負傷した。	57	150101	2	30～ 49
2017	4	11～ 12	惣菜部にて、商品入りトレイを両手で持ち移動中、作業場床面にある下水用集水柵（およそ50センチメートル×80センチメートル、深さ60センチメートル蓋付）清掃のため蓋を開けていたが注意喚起を怠った為、蓋が無い事が分からず落下し、右足首靭帯断裂を負った。	60	80209	1	30～ 49
2017	4	23～ 24	社長の特命で、幹事・世話役として新入社員歓迎会に出席した後、電車外回りに乗車後に眠り込み、目覚めて下車し、何らかの拍子に足を滑らせてホーム下に転落した。その際に右側頭部を強打し、外傷性クモ膜下出血となり死亡した。	48	11209	1	10～ 29
2017	4	11～ 12	昼食時、4階の食堂から入所者をトイレに誘導し、その後再び迎えに行こうとした際に食堂出入口の自動扉に足を引っ掛け転倒し、左手橈骨骨折を負った。	48	130201	2	50～ 99
2017	4	14～ 15	営業所の倉庫内において、パチンコ台を収納しているラック内のパチンコ台を出し入れ作業中、誤ってラックの上から落下し左踵骨を骨折した。	42	40301	1	30～ 49
2017	4	22～ 23	宴会場内で、棚にある物品をとろうとしている作業中、別のスタッフが折りたたみ式ステージをたたみ、ストッパーをかけようとしていたところ、ステージが開いてしまい、ステージで右足後方を強打した。	44	140101	3	100 ～ 299

2017	4	14～ 15	児童クラブの室内で、児童が座っている場所に歩いて行った時に、児童が座っている場所の近くに柱があり、足をぶつけ、左足の薬指を骨折した。	60	170209	3	1～9
2017	4	14～ 15	客室浴室の浴槽を洗おうと浴槽をまたいだときに、床が濡れていたため滑って前方に転倒し、起き上がるときにふらついて後方に尻もちをつき打撲した。	54	140101	2	1～9
2017	4	9～ 10	野菜カット作業場で歩いて移動中、側溝のグレーチングの1ヶ所がされていないため、深さ50cmの側溝に右足が落ち、右足小指を骨折した。	55	10109	1	100 ～ 299
2017	4	16～ 17	部材上で解体中に、姿勢を変える為にワイヤー吊り上げ準備中の部材に手を掛けたところ、部材が動きバランスを崩して転倒した。その際、転倒した位置にあった未解体の構造部材に脇を強打した。	18	11209	2	50～ 99
2017	4	16～ 17	物流の自動倉庫内にてリフト業務をしている時に、物流レーン異常を示すパトライトが点灯し、自動倉庫に振り分ける装置の異常と判断した。急いで2課包装側の渡り通路から読み取り装置横の通路に登るため渡り通路の手すりによじ登り、詰まったレーン横の通路手すりの下側ガイドバーに手をかけようとしたところ手を滑らせ2m下の床に落下し、大腿骨骨折および舟状骨骨折を負った。	45	10102	1	100 ～ 299
2017	4	11～ 12	当社工場内で、断裁機で断裁後の紙の束（85cm×64cm厚さ約5cm重量約12kg）を手で持ち上げて作業台Aから1m程離れた作業台Bに移動させようとした際、作業台Aの端に足を引っかけてしまい転倒し、腰を強く打った。	63	10601	2	10～ 29
2017	4	17～ 18	農道に停めていた狭いスペースで、後部座席に荷物・雨カッパを入れ、右手で運転席のドアを掴み、左手にて後部座席のスライドドアを閉めたところ右手が滑り、約1.5m下の野原へ落下し骨折し	67	170201	1	50～ 99

			た。				
2017	4	14～ 15	個人宅住宅の裏、高さ2m弱の石垣の上の雑草を抜いていた際に足を滑らせ、そのままコンクリートの地面を両足で着地し、両足の踵を負傷した。	44	60101	1	30～ 49
2017	4	15～ 16	患者のオムツ交換の為、5階から6階へ階段を移動中に、最上段の階段のへりにつまずき転倒し、左手をついた際に左手橈骨・尺骨骨折を負った。	64	130101	2	500 ～ 999
2017	4	20～ 21	敷地内搬入車駐車場にて、業務終了後、退社時に外灯が無く足元が見えづらい為、搬入車両用車止めに気づかず転倒した。	60	170209	2	500 ～ 999
2017	4	1～2	3病棟にて、朝のミルクの準備中にイリゲーターを掲げる台車のねじが緩み、上から下へ掲げる箇所が落ちた。その衝撃でイリゲーターが床へ落ち、中身がこぼれて床がびしょ濡れになったため、床を掃除しようとした際に足を滑らせて転倒しそうになった。踏ん張ろうと横にある流し台を掴んだが、バランスを崩し右足を捻り、徐々に痛みが増し歩行困難になった。	40	130201	19	100 ～ 299
2017	4	15～ 16	勤務するマンションにて、石垣上の花壇内を除草中、花壇の段からおりようとした際に左足が段の角に引っ掛かり負傷した。	58	80409	2	50～ 99
2017	4	8～9	歩道（公道）から営業所へ入る地点で、靴から行員証を取り出しながら歩いている時に、縁石につまずいて転倒した（縁石は支店敷地内）。その際、前頭部を地面突起物（門扉車輪止め）にぶつけて挫創するとともに、左膝を地面に強打し打撲した。	61	90101	2	30～ 49
2017	4	20～ 21	事務所社屋の正面入口において、イベント用グッズ等消耗品を購入して帰社した際、既に電源が切っていた自動ドアを手動であけ荷物を入れた後、手で閉めようとしたところ、ドアが勢いよく動き左手薬指を骨折した。	44	90209	7	10～ 29
2017	5	12～	金属加工の際、部品の固定に左足でペダルを踏んで操作時に重い	51	11002	19	1～9

		13	扉を開閉するのに右脚（膝）を軸にしていたため負傷した。					
2017	5	11～ 12	病院休憩室の出入り口で、休憩室から出る時に上がり台に躓いて左足小指を骨折した。	69	150109	3	30～ 49	
2017	5	18～ 19	会社主催のフットサル大会でパスを受け取ろうと、右足を伸ばしながらジャンプし着地し、右膝を捻った。その直後から右足が痛くて力が入らず、地面に右足をつく事ができなくなった。	35	30209	3	10～ 29	
2017	5	17～ 18	2階補修作業場において、作業終了のためアイロンの水タンクの栓を止めようとミシン台の椅子に上がった時、体勢を崩してイスから落下し、臀部と左手根部を強打した。その後、1階へ下りたが歩行中にめまいを起こして転倒し、床に頭を打った。	61	11703	1	50～ 99	
2017	5	11～ 12	工場内の高さ1.5m程に積み上げたH鋼上で、しゃがんで角パイプをクレーンで吊り上げる作業をしていた。少し吊り上げた際に角パイプが動きぶつかりそうになった為、立ち上がった時に足を踏み外し背中から落下し、右足を鋼材に引っ掛けて靭帯を損傷した。	22	11209	1	10～ 29	
2017	5	15～ 16	スロープの所で車を誘導中、足を踏み外し約1m50cm下に落下した。	61	80202	1	1～9	
2017	5	11～ 12	ダンボール室前の通路を事務所から鮮魚BRに向かって歩行中、ダンボール室の内側から人が出ようとして、扉が通路側に開いていたが、下を向いて前方不注意の状態歩いていた為に扉に気が付かず、取っ手部分に左脇から胸の辺りを強打した。	55	80201	3	50～ 99	
2017	5	16～ 17	園庭で保育中、子どもが川にバケツを投げそれを拾うために、とっさにフェンスを乗り越えたところ着地に失敗し、右手首から落ちた。	62	130201	1	30～ 49	
			撤去作業現場（市道）において、1人で当該標識の撤去作業中、切断した支柱が倒れてきたので左手を出して受け止めようとしたところ、滑って受け止めきれなかった為、とっさに右手を出して支					

2017	5	11～ 12	柱の根元を押さえたが押えることが出来ず、そのまま支柱と地面との間に右中指を挟んだ。倒れてきた支柱を無理に押さえようとしたための事故であり、当該主原因は本人の注意不足や安全意識欠如の他、被用者側からの安全教育（緊急時の退避等）不足等が考えられる。	43	30106	7	10～ 29
2017	5	13～ 14	除染作業建物北側で、草袋（3kg程度）2個を両手に持ち、車に持って来る時に狭い場所で側溝蓋の付いていない場所で右脚を踏み外し、バランスを崩し尻もちをついたところ、尻を強打した。	49	30309	2	1～9
2017	5	10～ 11	被災者は解体現場において仮囲いフェンス解体中に、番線を切ろうとしフェンスをつたって手と足をフェンスにかけて移動したところ、足元が滑りバランスを崩し落下してしまい、着地の際に右足踵骨を骨折してしまった。	44	30309	1	1～9
2017	5	14～ 15	練習場クラブハウス横にある植木の刈込みをしようとして、石積の石に足をかけ登ろうとしたところ、左足が滑り60cm位の高さから右足から落下した。	72	140301	1	50～ 99
2017	5	10～ 11	基礎工事中の建設現場で地中梁の配筋状況を確認中、次の場所に移動しようと思い地盤の高さを見た時、1m以下で低く見えたのでつい飛び降りてしまい、右踵骨骨折してしまった。	62	30201	1	50～ 99
2017	5	13～ 14	道を間違え、行き過ぎた際に急にUターンしたところ、左後方にあった電柱に気付かず、首を強打したものである。	47	90103	3	500 ～ 999
2017	5	13～ 14	自社倉庫で荷台上の機材（約1t）をチェンブロックを使用して降ろす際に手狭な場所での作業であったため、不自然な体勢となり、腰を痛めた。	31	30209	19	10～ 29
2017	5	8～9	カゴ台車にて納品をする際、マンホールにタイヤが挟まり、カートが倒れてしまった。それを支えようと右手を差し出したため、右腕がカートの下敷きとなってしまい、右肘と右手首を負傷した。	51	50101	6	100 ～ 299

2017	5	12～ 13	配送品を届ける時、運転席から納品場所に行く時、道路の凸部に躓き、転倒して胸を打った。	74	40301	2	10～ 29
2017	5	14～ 15	客先のライブハウスにて、コンサート本番前、音響システムのチェックを行っていた。ステージ上を移動中にステージの縁に右足を引っ掛けてしまい、バランスを崩して転倒し、両膝を負傷した。	45	170209	2	1～9
2017	5	11～ 12	客室にて、シートを交換する際、バランスを崩し壁にぶつかったことにより左足の小指を負傷した。	41	150101	3	500 ～ 999
2017	5	0～1	車庫内の整理をしようとしたところ、駐車場内のチェックプレート（50cm×50cm×高さ5cm、排水槽の上）に足を引っ掛けてしまい転倒した。	76	40201	2	—
2017	5	16～ 17	外通路で移動中に縦20cm、横60cm、高さ80cmの白い仕切りに、話に夢中で前を見ていなかったためにぶつかり、転倒した際に左手をつき、右肘を強打した。	24	170201	3	10～ 29
2017	5	10～ 11	酒類の配達のため車で移動後、コンクリートの庭で回収作業をしていたところ、雨で足を滑らせて腰骨を剥離骨折した。	25	80109	2	10～ 29
2017	5	16～ 17	上下水道の工事現場で片側交互通行の誘導の最中、一般車と散水車を停止させている時に散水車が後退してきたため、後退しながら振り向いた時にグレーチング（金属の網板）に右足がはまり転倒した。右手に手旗、左手に停止板を持っていたため、手をつけずに右膝から転倒してしまった。	58	170201	2	10～ 29
2017	5	16～ 17	店舗厨房内にて、グリストラップ清掃時に、グリストラップの蓋が開いていた為、冷凍庫から出て歩行中にグリストラップに落ちてしまい、左胸部、尾骨、右下肢を受傷した。	59	80209	1	1～9
2017	5	17～ 18	会社の倉庫で道具の積み降ろし作業をしている時に溶接機が落下して、右足の甲に当たり骨折した。	24	30309	4	1～9

2017	5	11~ 12	駐車場解体工事中、境界ブロック付近で境界ブロックの縦筋を切断するための斫り作業を完了し、鉄筋切断が出来るかの確認をしている時に、突然倒れてきた境界ブロックに、境界ブロックが不安定な状態にもかかわらず、作業員が危険予知を怠り、確認のために境界ブロック際に立ち入ってしまい、屈んだ状態で確認作業をしていたためブロック塀が倒れてくるのに気付かず、3m×1.5mのブロック塀の下敷きになった。	55	30309	5	—
2017	5	17~ 18	現場で堤防の確認中に、ブロックの上から転落した。	57	30199	1	10~ 29
2017	5	12~ 13	新規利用者宅へ契約のために伺い、契約終了後、玄関先の石段（3段程）にて足を滑らし、体の右側を下にして転倒した。その際に右手をつき、ほぼ全体重が掛かってしまった。	48	130101	1	50~ 99
2017	5	9~ 10	寮のゴミ集積所内で、コンテナの底のゴミを取ろうと前のめりになった時、コンテナバーの鉄の部分に右肋骨を強打した。その日は打撲程度と思い仕事を続けたが、痛みがひかず、右の第九肋骨骨折が判明した。	55	150103	3	100 ~ 299
2017	5	23~ 24	被災者は、タクシー乗務中、公園のトイレに行こうとして車道から公園の敷地に入る際、段差に躓いて転倒し負傷した。	72	40201	2	300 ~ 499
2017	5	17~ 18	プラットホーム（荷降し場）から降りる際、踏み台の端に足を掛けたためにバランスを崩して転落し、右手を地面についたため衝撃で右手首を骨折した。	58	50101	1	30~ 49
2017	5	13~ 14	食堂へ出て、カウンターの食札ケースを取ろうとし、鉄扉の扉枠に手を掛けたときに鉄扉が閉まり、左手小指を挟み骨折した。	62	140201	7	10~ 29
2017	5	9~ 10	工場内にて、ズボンプレス機の上にあるスポットクーラーのホースが落ちかけていた為、脚立に乗って戻そうとした際に体勢を崩し、横にあった剥き出しのズボンプレス機の配管を右手でつかんで火傷を負った。	48	11703	11	10~ 29

2017	5	6～7	始業に備え、制服に着替えようと所定の着替え場所へ移動する最中、完全に閉めたと思った扉（非常に重たい扉）に指を誤って挟み、左手中指の先端を欠損した。	70	150101	7	100 ～ 299
2017	5	21～ 22	店舗駐車場において家族の迎えが来て徒歩で移動中に、駐車場車止めに躓き転倒し、右腕で体を支えた為、右手首を骨折した。	60	140201	2	30～ 49
2017	5	16～ 17	当社顧客先の畳入れ替えに伴い、畳を引き取りに顧客先へ訪問した際、顧客から作業にあたり玄関を通らずにガレージからリビングに上がるように要望があった。作業中に道具を取るためリビングからガレージへ出ようとした際、リビングとガレージ地面との段差(約60cm程)が死角となり、ガレージ地面に置かれたコンクリート製の車止めに気付かずに、車止めの斜めになっている箇所に右足を踏み出し、捻った状態の右足首に全体重を掛けてしまい、右方向に倒れ、右足首を負傷した。	43	40301	1	10～ 29
2017	5	8～9	被災者がバイクで出勤し、店舗敷地内の所定の駐輪場にバイクを止めようとしたところ、傾斜になっていた為にバランスを崩して尻もちをつき、背骨を骨折した。	60	80209	2	50～ 99
2017	5	16～ 17	浴室にて内部壁除去作業をしている時、モルタル壁を除去しようとした時に上部壁が剥落し、左足親指の上に落下した。	64	30209	4	1～9
2017	5	15～ 16	庭の丸太の遊具の上で子どもと遊んでいる活動の時に、子どもの手が当たり、バランスを崩してお尻から転落して、地面に腰を打った。	60	120109	1	1～9
2017	5	8～9	朝礼後、現場出入口ゲートを開けていた際、ゲートが倒れかけたので支えようとしたが、支えきれずゲートの下敷きになった。ゲートを起こしたが、被災者は倒れたまま腰の痛みで動けない状態だった。原因として、ゲートと単管支柱に固定してある接続金具が外れたことが考えられる。	55	170201	5	30～ 49
		19～	酒冷蔵什器で、什器の上に置いていたゴミを回収しようとして、				30～

2017	5	20	ジャンプして什器上に手を伸ばしたところ、什器に右手薬指を挟んでしまい切り傷を負った。	19	80209	7	49
2017	5	10～ 11	福祉サービス利用援助事業において支援活動中に、地域活動支援センター駐車場入口のチェーンに躓いて前のめりに転倒し、右手首を地面に強くついた。	68	130201	2	50～ 99
2017	5	13～ 14	工場内で押し出し機（プラスチック溶融装置）を操作中、異物除去用スクリーン交換を行う際に周りに付着した樹脂を取り除こうとして、40cm程の鉄製の踏み台の上へ足をかけたときに足元が滑り、踏み台の角で左足の脛を負傷する。	44	10805	8	10～ 29
2017	5	9～ 10	600Aボディ溶接作業を中断し、足場に使っていたパレット（約14cm）から降りた際に右足首をひねり、痛みとうっ血があり、靭帯が切れていた。適度の高さにするためパレットの上に乗る、溶接後にパレットからフロアへ降りる際、段差は認識していたが目で確認しておらず、意識と実際の高さに差が生じて発生したと考えられる。	49	11301	19	30～ 49
2017	5	13～ 14	窓を閉めようとして作業台に登り、足を踏み外した。	63	10501	1	50～ 99
2017	5	11～ 12	発掘調査現場で外柵の設置を行っている時に、既設の「予定建築物」表示板の固定用控え杭に足を躓いて転倒し、手首を骨折した。	72	120109	3	10～ 29
2017	5	8～9	窓枠サッシ取付工事現場にて、取り付け済みの窓枠サッシが雨に濡れないようにシート及びベニヤ板を取り付けて、当該シート及びベニヤ板を取り外すために高さ4mの作業箇所へのぼってナイフでシートを切り外したところ、シート共に地面に墜落した。	69	30309	1	10～ 29
2017	5	8～9	訪問看護に行くため、訪問看護ステーションの入り口を出たときにスロープの段差になっている所で足を挫いて転倒した。転倒の際に体重がかかってしまい、右第5足中足骨に負荷がかかり骨折した。	47	130101	2	100 ～ 299

2017	5	12～ 13	使用済の制服とクリーニング後の制服の交換（集配）作業中、退出する際に室内ドアの沓摺部分に躓き、バランスを崩してしまった。転倒は免れたが、右足首を捻挫して痛みが引かなかった。	49	80201	19	10～ 29
2017	5	15～ 16	田んぼで田植えの補助作業中、苗を受け取って振り向いて田植機の棚に上げようとした時、水路に右足が落ちてしまい、右足親指を怪我した。	67	60101	2	1～9
2017	5	16～ 17	オートドライデシケーター（重量118kg）搬入の為、事務所書庫入口付近で搬入作業の後片付け・清掃作業を2名で行っていた際、共同作業者が屋内から運び出した引戸1枚を柱に立て掛けて、2枚を運び出している時に、立て掛けていた引戸が風に煽られて被災者の上に倒れ、第3腰椎横突起を骨折した。	57	11102	5	100 ～ 299
2017	6	9～ 10	足場掛工事をしている時に、足場板を持って高さ約40cmのコンクリート土留を上ろうとして、よろけて右足で踏ん張った際にアキレス腱を痛めた。	64	30202	19	1～9
2017	6	17～ 18	座って子供に紙芝居を読んでいたところ、後ろに立て掛けてあった折り畳み式の鉄棒が倒れてきて、後頭部にぶつかった。	39	170209	6	10～ 29
2017	6	3～4	徒歩で朝刊配達中、前方から来たトラックのヘッドライトの光に目が眩み、側溝の蓋に躓き転倒し、左手を負傷したものである。	65	80205	2	10～ 29
2017	6	10～ 11	工場内の調理室で通路からフレックスカートを右手で引いて、半製品庫へ収納しようとした時、通路途中の食器洗浄機の扉の角に左手小指をぶつけた。ぶつけた当日は痛みと腫れがあり、後日病院へ行ったところ骨折と診断された。	54	10109	3	50～ 99
2017	6	15～ 16	倉庫内の商品を、日差しが強いため日やけ防止をしようとした際、昇降機を使って棚上の商品を降ろし、日差しが強い所にダンボールを入れて遮ろうと、上段の棚に足を掛けたが、体重の掛かり方で棚が傾き、足を滑らせ落下したものである。	66	80209	1	10～ 29
			当社事業所（2階建）の屋上にあるTVアンテナの補強（安定）のため				

2017	6	16~ 17	め、アンテナの脚下に木片（100×200×300）を入れようと、下から屋上に投げ上げたが届かず、手前のコンテナ倉庫（高さ2m）の上に落ちた。それを取りにコンテナの上に上がり、木片を屋上に投げ上げた後、そこから手をついて降りようとした時、ズボンがコンテナの角に引っ掛かり、バランスを崩し落下したため、右足かかとを骨折した。	61	80109	1	1~9
2017	6	14~ 15	構内で側溝清掃作業の為、側溝の泥上げをしようとして側溝の上に敷かれていた鉄板を持ち上げようとしたところ、手から滑り落ちて、右足の親指に鉄板が落ちてしまった。	28	80209	6	30~ 49
2017	6	15~ 16	最終処分場の敷地内にて、ローリーの運転席から降車した際、鉄板の地面が散水により濡れていたため、足を滑らせて転倒した。右足を捻ったため、右腓骨にひびが入った。	21	80204	2	10~ 29
2017	6	13~ 14	営業所内にて、仮設ハウスの設置作業を行っていた。その際、ハウス下部と設置ブロックの間に右手人差指を挟み負傷した。	47	40301	7	10~ 29
2017	6	13~ 14	ドリンク場からデシャップ通路へ出る際に、誤って段差に躓き転倒してしまった。その際に、大腿骨を負傷した。	65	140201	2	1~9
2017	6	21~ 22	スイングドアの前で容器の袋を開ける作業を行っていた。ゴミ袋の空気を抜くためドアの真下にしゃがみこんでいたところ、ドアが開き受傷した。	44	10109	6	500 ~ 999
2017	6	15~ 16	会社敷地内のコンテナ倉庫から、ペットボトル入り段ボール（24×37×21、13.8kg）を運搬作業中、段ボールを持ったまま段差を降りようとしたところ、高さ30cmから足を踏み外して転落し、右足首を捻挫した。	37	10101	1	10~ 29
2017	6	7~8	営業所入口付近で、バス誘導の為、急いで所内から外へ出ようとした時、入口自動ドア（ガラス）が開ききる前であることに気付かず、通過しようとし、顔を自動ドアに接触させた。	51	40202	3	50~ 99
		18~	定時の外周巡回点検業務中に、依頼された落下物回収作業中、資				50~

2017	6	19	器材の活用や応援要請などをしていなかった為、その結果、約3m下に滑落して、本件受傷に至ったものである。	39	170201	1	99
2017	6	23～ 24	店舗厨房の洗い場横の段差から、滑って落ちてしまい、その際に右足首を捻ってしまった。	53	140209	1	10～ 29
2017	6	9～ 10	清掃場所にて、受水槽の清掃を行う説明を受けた後、受水槽の蓋を引き上げようとしたが、簡単に動かなかったため力を入れて踏んばったところ、背中に激痛がはしり、腰椎を圧迫骨折した。	55	150101	19	50～ 99
2017	6	4～5	朝刊配達時、団地前の縁石で躓き、転倒して負傷した。	54	80205	2	30～ 49
2017	6	8～9	当社工場内において、不良品をコンベアで粉碎しようとして、コンベア投入口まで不良品を両手で持って歩いている途中、成形機裏側のエア配管に足が引っ掛かって転倒し、左膝を負傷した。	62	10805	2	30～ 49
2017	6	15～ 16	作業が終了し、タイムカードを打刻する為、工場間を移動中、第2工場西側玄関前にて浄化槽のマンホールの蓋が1cm程浮き上がっていたことに気づかず、段差に躓いてバランスを崩し、右肩から転倒した際に右肩を骨折した。	42	170209	2	30～ 49
2017	6	17～ 18	定期便を着岸させるため、スタンライン（係船ロープ）にて係船業務を行った。次の作業（着岸後のお客様下船誘導業務）を行うため、栈橋を移動中、岸壁に設置してあるフェンダータイヤのチェーンに躓き転倒した。	54	40102	2	1～9
2017	6	9～ 10	集合住宅の資源ごみの収集中、小さいレジ袋に入ったごみを拾い上げようと、上半身を前に倒した際、近くにあったガードパイプの支柱に右目の上部を強打した。ぶつかった衝撃で瞼に大きな切り傷ができ、大量の出血があった。	54	150109	8	50～ 99
2017	6	13～ 14	物流センター内の仕分・発送場にて、発送用ロールボックスを準備・組み立てしようとした時、ロールボックス側面に底面が当たり、うまく底面が倒れなかったため、左手で側面を掴み、底面を	54	40301	4	50～ 99

			倒そうとしたところへ、左手の上から中敷部の棚が落ちてきたため、左手人差し指を負傷した。				
2017	6	17～ 18	会社の資材置場で杭を整理している時、地面に置いてある杭に躓き転倒して、前腕部を鉄材に打ちつけ打撲し、右腕部を骨折した。	36	30201	2	1～9
2017	6	11～ 12	溝を掃除しようとグレーチングを持ち上げて手前に引いた際、右手中指がグレーチングと床の間に挟まり受傷した。	33	10899	7	100 ～ 299
2017	6	14～ 15	洗浄室で、排水口のごみを取ろうと排水口溝蓋をずらした時に、指を挟んで怪我をした。	36	10109	7	1～9
2017	6	16～ 17	パチンコ店の営業中に清掃に従事している際、店舗外部通路において店舗スタッフが扉を開けた時、弊社スタッフの腰付近に接触し、左側腰付近から転倒した。	73	150101	2	1～9
2017	6	10～ 11	小学校運動場東側植樹の枝打ち中、側溝に降りようとして、側溝壁面から出ている土管部分に足を掛けたところ、足を滑らせて転倒した。転倒時に、側溝の縁に腰をぶつけて負傷した。	68	120109	2	50～ 99
2017	6	13～ 14	店舗西側バックヤード横のカゴ車置場で、ギフト送達用紙をトラック運転者に渡した後、カゴ車止めに足が躓きバランスが崩れ、体が前に倒れ、右手が体の下敷きになって骨折した。	66	80209	2	50～ 99
2017	6	14～ 15	法面整備工事の型枠組立作業中、寸法を測るため手袋を脱いで作業していたところ、型枠材に利用するセパレータ（金属製の型枠を固定するもの）の切り端先端部が左手甲に当たり、切れて怪我をしてしまった。	61	30108	3	1～9
2017	6	10～ 11	有料老人ホーム4階浴室にて、入居者の入浴介助の後、対象入居者を車椅子にて廊下に移動させた後、自身も退室しようとした際に、濡れた入口スロープ床面で足が滑り、咄嗟に右手を床につき、直後に右側頭部を床面に打った。	54	130201	2	30～ 49

2017	6	11~ 12	当社工場内において、午前中の食肉加工業務終了後、床（コンクリート）をホウキで清掃中、作業台（ステンレス製、高さ40cm×幅50cm×50cm）に気付かず、左大腿部を強打し転倒した。（左大腿部骨折） その際、床で左肩を打ちつけ、打撲負傷をした。	45	10101	3	30~ 49
2017	6	4~5	校門にて、朝刊配達のためバイクに跨がったまま門を開けて中に入ろうとした時、少し前屈みの姿勢で、左手で右に開く鉄の門扉を向こうに押しやった時、右足の付け根から股関節の辺りがギクツとなった。その時は多少違和感があったが、そのまま朝刊配達を終えた。1時間位経過した後、だんだん足の付け根が重くなり、痺れてきた。少し休んでいたが、痛みで起き上がることが出来ない程になった。	54	80205	19	10~ 29
2017	6	9~ 10	作業を始めるため倉庫に道具を取りに行った時、前日の雨で濡れていた泥を踏み、滑った際に左手をつき手首を骨折した。	71	60101	2	1~9
2017	6	10~ 11	午前中の休憩終了後、2F休憩室から出て靴を履く際によろめき、尻もちをつく形で転倒した。その際、左手親指付け根部分を床で打ち骨折した。	78	80209	2	100 ~ 299
2017	6	9~ 10	テラス工事の墨出し作業中、1.4mのウッドデッキの手すりに裸足で乗っていたところ、バランスを崩して自ら飛び降り、左足より着地し踵を負傷した。（1cm程の段差に踵が接触した。）	58	30209	3	1~9
2017	7	15~16	店舗キッチン内で、フライヤー清掃を高温のまま行い、バケツ（排水を溜めるための容器）に水を流さず、油の入った寸胴に水を流したため、寸胴を持ち上げて排油缶に入れようとしたときに、油と水が反応し、爆発した。両腕、顔面付近を火傷、救急車で搬送された。	72	140201	3	1~9
2017	7	21~22	食堂内で給茶機の清掃作業をイスに乗ってしていたところ、バランスを崩して転落し、左ひじから手首にかかる部位を床に強打した。	70	140101	1	10~ 29
			ラック1段目の中で荷さばき作業中、体をラックの中に潜り込ませ				100

2017	7	19~20	て作業していた。作業後、体を外に出そうと体を起こす際、後頭部をラックの梁に強打した。	50	40301	3	~ 299
2017	7	15~16	工事現場にて、間知ブロック1個を積工し易いように単独で並べる作業中、慌てていたため誤って隣の同ブロックとの間に左示指・中指を挟んでしまい負傷したものの。	33	30199	7	1~9
2017	7	15~16	調理場の清掃中、マンホールを掃除する際に足を踏み込み、バランスを失って倒れ、流し台に胸を打ちつけた。	59	170209	9	10~ 29
2017	7	19~20	納品作業をしているときに、入り口フェンスの鍵を開けようとしたが、暗くて見えないため、鍵を開けることが出来なかったため、腰高のフェンスを飛び越え敷地内の進入しようとしたが、着地に失敗し左足首負傷した。	20	10402	3	50~ 99
2017	7	9~10	自船の入港作業中、舟尾付けのため船尾甲板にタラップを用意し、岸壁から船尾が1m位の所でタラップを岸壁に掛けようとしたが潮が引いていて高さが合わなかった。甲板員に岸壁へ移ってもらうため、タラップの船側を押さえていたところ甲板員がタラップに乗った際、バランスを崩し、タラップが跳ね上がり、その反動で甲板に左肩を強打した。	37	40409	19	30~ 49
2017	7	15~16	現場で鉄の柱を支えているときに誤って倒れてしまい、左足甲に落ちてきて負傷した。	52	30309	5	1~9
2017	7	12~13	冷凍庫の一番奥にある棚の商品を取ろうとしたが、棚の前に荷物が入った段ボールが置いてあり、重たくて動かせなかったため、段ボール越しに棚上の商品を取ろうとした。その時に足元が滑ってしまい、右胸下の肋骨を段ボールに打ち付けてしまった。数日痛みを我慢して働いていた。診察の結果、肋骨にヒビが入っていた。	47	170209	1	10~ 29
2017	7	15~16	電磁鋼板コイル梱包用の包装紙をテーブルに広げてカッターでカットしていた際、右手側の鉄の2段棚の柱に右手をぶつけ、棚の	66	40301	2	30~

2017	7	21~22	アパートでの新聞代金の集金業務終了後、次の顧客先へ行こうとした際、誤って当該アパート前の段差で躓いて足を捻り、負傷した。	59	80205	19	10~ 29
2017	7	10~11	訪問介護利用者にてサービス中、利用者の外出（買い物の付き添い）のため自宅より利用者のそばに付き添って徒歩で移動していたときに前方より自動車が来て利用者がぶつかりそうになったのを阻止しようと手を差し伸べたところ道路の側溝に足をとられ転落し右足を負傷した。	78	130201	1	30~ 49
2017	7	17~18	自店2階婦人衣料の水着売場で、水着バッグの陳列什器のL字型吊り下げフックを固定しているバーの高さがずれていたため、担当マネジャーと高さを調整し手直ししていたところ、バー受けの金具がはずれて落ちた。それを咄嗟に拾おうと手を伸ばし前方へかんだ際、フックの先端（直径1.5cm程の円柱状、ステンレス製、高さ85cm程に設置）に左目上まぶたのふちをぶつけ負傷した。	56	80201	3	300 ~ 499
2017	7	13~14	訪問先（集合住宅）から敷地内の営業車に戻る際、敷地と路面との段差に気付かず左足をひねり負傷した。	46	170101	19	100 ~ 299
2017	7	18~19	休憩時間にトイレに行き、スリッパに履き替え後、ふらっとして倒れ、右脇腹を強打した。	56	10109	2	300 ~ 499
2017	7	15~16	救急外来初療室の入口近くの観音扉が患者をストレッチャーで搬送中、突然、閉まってきたため、ストレッチャーにぶつからないようにとっさにストレッチャーと扉の間に入り、扉の取手が、後頭部下から背部に当たり受傷。受傷後、約1~2時間後、打撲痛以外後頸~右肩にかけてのビリビリした痛みが徐々に強く増悪していった。	49	130101	3	500 ~ 999
			木柱の昇柱順練中高さ3.8mからさらに昇柱しようとした時にバランスを崩し滑り落ちた。その際に地上30cm付近に築線してあった				

2017	7	15~16	電線に首を打ちつけた。直後本人は痛みがなかったが後日になり痛みが出てきた。工事の協力会社で、研修施設で研修中に発生した事故。	22	30301	1	10~ 29
2017	7	14~15	ドロ잉の3m用バックフレームの作業台にて、糸切れ確認等の作業中に高さ約40cmの作業台から左足を踏み外しパイプ上で足をひねった状態で床に着地して負傷した。	38	10209	1	100 ~ 299
2017	7	3~4	立直勤務へ就くため、料金所事務所からブースへ向かおうとしたところ、事務所出入り口ポーチの段差（110mm）を踏みはずし転倒し左肘頭を骨折。	57	170209	2	10~ 29
2017	7	8~9	会社の建物の外の通路で、会社の建物から出た時（歩いて）、通路を出たところにある、雨で濡れていて滑りやすくなっていた枕木で滑って転倒して左くるぶしを骨折した。	55	80209	2	10~ 29
2017	7	12~13	正面入口のガラスドアの清掃を終えた後ドアをしめる折に（加速がかかりすぎて）手を挟んでしまい左手中指を負傷してしまった。	76	150101	7	50~ 99
2017	7	20~21	生産数が完了した成形機の成形データを成形指図書に記録するため検査場から2階に上がる中央階段に向かうため検査台間の立入禁止区域看板をつけてあるチェーンをくぐり金型搬入コンベアを跨いだ。跨いだとき股が開ききった状態になり右ひざの内側をローラーコンベアにぶつけた。	28	11709	3	10~ 29
2017	7	8~9	新店の面接を行うため車を停めた。事前に上司から伝えられていた場所と違う場所に駐車した事に気づき精算を済ませ車に向かって走り出した。その際空いている駐車スペースのロック板に躓いて転倒した。左膝を骨折した。	39	80209	2	10~ 29
2017	7	17~18	配膳後にエレベーターの中で床の上にお皿をじか置きしていたので、そのお皿を取ろうとした時にバランスを崩しエレベーターの壁にもたれかけるように転倒し、手すりでもわき腹を強打した。	63	170209	3	1~9

2017	7	15~16	田んぼの排水溝を渡ろうとした時足を踏み外した。	53	60101	2	1~9
2017	7	9~10	活魚配達のため、本社養殖場を出発し、配達先の駐車場に車を止め活魚を生簀に移す作業をしようと車から降りた際、サイドブレーキを引いたが引き方が甘かったらしく、車が動きだしたのに気づき慌てて車に戻ろうと10mくらい急に走ったところ転倒し、左足アキレス腱を負傷した。	55	70209	2	10~29
2017	7	13~14	被災者は、サンプル採取のために開いた窓に近づき、左足に体重をかけた際、左足が滑り窓枠に左脇腹を強打し被災した。	51	170101	3	10~29
2017	7	13~14	被災者は、サンプル採取のために、開いた窓に近づいた。左足に体重を掛けた際左足が滑り窓枠に左脇腹を強打し被災した。	51	10802	3	100~299
2017	7	15~16	店外のゴミ箱を洗おうと勝手口を出たところで、ホースに引っかかりつまずいて転倒した。その際、左手首を骨折した。	73	140201	2	10~29
2017	7	19~20	本館にて、スイング式ドアの左側を押し開けて倉庫に入った際、ドアが倉庫内の棚に立てかけていた脚立（高さ約210cm）に当たった。その際、脚立がドアに寄りかかり、ドアが閉まる際に倒れてきた。しかし、振り向いてメモを取っていたため気が付かず、右側頭部に当たり打撲した。	53	80209	6	100~299
2017	7	10~11	作業場で清掃作業中にフォークリフトにて移動しながら降りる際に足元の段差に気づかず段差の上に足を置いてしまい左足を捻り左足首を捻挫した。	49	10801	19	1~9
2017	7	11~12	駐輪場横の通路で、出勤のため従業員入口に入る建物横の通路を歩いていたところ、マンホールの蓋に躓いて転倒。左肩を打撲、左手を挫創、左胸を強打した。（事故場は敷地内。）	52	80201	2	500~999
2017	7	11~12	お盆の万灯供養ローソク立の設営作業中、高さ60cm位の鉄柵を跨いだ時に、足を下ろしたところが少し斜面になっているのをよく見ていなかったことから、左足首を捻挫した。少し痛みはあるも	39	170209	19	100~299

			歩くことはできたが、腫れが酷くなってきた。				
2017	7	9~10	研修所客室内バスルームのガラス壁面高所を拭くため、バスタブの縁の上に乗って作業をしていた。バスタブから降りて床に足を着いた際に右足を捻り、脚の内側が床に着く姿勢で転倒した。当日のレントゲン結果では骨折なし。後日再診、診断結果が出る予定。	55	150101	2	300 ~ 499
2017	7	15~16	2F倉庫で長机を運び出そうとしたところ、すぐそばにある金属製のフレームに接触、右手ひとさし指あたりを切った。	34	140309	8	50~ 99
2017	7	17~18	退勤時間となり、担当病棟から事務所へ向かう途中の下り坂で、左足が滑り右足と交差した状態（左足が前）で前方に2回位転んだ。その際、左膝を痛めた。	69	130101	2	100 ~ 299
2017	7	7~8	廊下で滑り止めにつまずいて転倒。その際、左肩、左腕、左足を打撲。	64	80209	2	10~ 29
2017	7	11~12	草刈作業の交通誘導をしている時、側道の段差に気付かず、つまずき負傷したもの。安全靴を装備させ、目視で安全が確認できない所は、歩かないと、指導するもの。	58	170201	3	10~ 29
2017	7	11~12	労働安全衛生法に基づく健康診断を受診するため、就業場所である図書館からセンターに車で移動し、駐車場で降車しようとしたところ、左足足首をひねった状態で転倒し、左足足首が剥離骨折したもの。	57	120109	2	10~ 29
2017	7	14~15	資材置場に於いて片付け作業中、誤って側溝に落ち、左足首を骨折した。	66	30202	1	1~9
2017	7	14~15	慌てて検査室に行く途中で足が絡まって転びそうになった時、ガラスに肘が当たり、ガラスが割れて手の平を切った。	47	11204	8	30~ 49
2017	7	8~9	駐車場に車を止め、徒歩で事業所に向かっている途中、玄関付近の段差につまずき転倒した。	64	130201	2	10~ 29
2017	7	10~11	乾燥機から衣類を出そうと一步を踏み出した時に足を捻り、腫れ	50	11703	19	1~9

			た。レントゲンの結果、靭帯損傷と骨折していた。				
2017	7	21~22	保育室で行事の片づけをするため、重さのあるテーブル（たて90cm×よこ180cm×高さ55cm、鉄製、厚さ10cmの木の天板）を2人で運びながら高さ40cm程のステージに上がろうとした時、腰に急激に強い力がかかり、強い腰痛が発生した。	51	130201	19	10~ 29
2017	7	10~11	店搬入口駐車場にて商品納品のための荷下ろしの際、少し目を離れた際に台車に乗せた商品が坂道で勝手に動き出した。慌てて止めようとしたところ、駐車場にある側溝に台車ごと落ち、足を骨折した。	54	130201	1	10~ 29
2017	7	11~12	工場にて、食鳥処理機械マエストロ部品交換工事の際、機械下部の受けパンの上に立ちながら、機械上部のスライドシャフトのボルトをスパナで締めていた。右手にスパナを持ち、左手はスパナが滑らない様にボルト部を押さえていたが、ボルトを締めた勢いでスパナが滑り、その反動で受けパン（高さ約1.3m）の上から落下し、床で腹部を強打し負傷した。	50	30302	1	1~9
2017	7	16~17	ホテル内にある従業員専用のカプセル式仮眠室の上段から休憩を終えて出ようとした際、下段にいると勘違いし、転落した。その時に右手首、首の後ろ、左太ももを強打した。	28	140101	1	100 ~ 299
2017	7	9~ 10	マンションの外側にある樹木を剪定の為に、三脚からコンクリートの塀に乗り作業していた。周りには外柵に囲まれた場所。作業中に足を踏み外し鉄柵に落下した際に、4本肋骨骨折と脇腹に鉄柵が刺さり（3~4本）出血、自分で鉄柵を抜き、地面に降りて他の作業員に助けを求めた。	67	30309	1	1~9
2017	7	22~ 23	3階の客先スペースでお客様の食べた食器を下げようとお盆を持ってパントリーに戻ろうとした際、テーブルについている小さな柵に足をひっかけてそのまま転倒左肩を強打した。	19	140201	2	50~ 99
2017	7	19~	CRBを移動中、開いていたチルドコンテナの扉との間に左手を挟めてしまった。左手の甲が3倍くらい腫れ、出血も発生してい	46	110101	7	100 ~

		20	た。					299
2017	7	12～ 13	店のトイレで靴を履くときにトイレの扉の間に手をついていたため閉じてきた扉に左手小指を挟んで骨折した。	31	10104	7		10～ 29
2017	7	18～ 19	保冷庫内で整理整頓作業をしている時、同部門の別の作業員が保冷庫の明かりを消灯する。保冷庫内が暗くなり周りが見えない状態になり、慌てて動いたことで転倒する。	53	80209	2		50～ 99
2017	7	11～ 12	鉄骨解体での作業中において、体を移動する際、底溝のフタがない為、つまずいて転倒した。その際体を変な状態でひねった際、右もものつけ根が負担がかかったものと思う。	63	30209	2		1～9
2017	7	16～ 17	管理用道路で平面測量の助手作業でミラーを持って移動中、1m程の段差を登ろうとした時に転倒し仰向けに倒れた。本人が「シッ プで大丈夫」と判断してすぐに作業終了、帰社した。圧迫骨折と診断された。	66	170209	2		30～ 49
2017	7	15～ 16	一次保育室でおやつを配っている時、テーブル回りから配膳台へ移動する際、部屋の引き戸に左足つま先をぶつけてしまった。	38	130201	3		30～ 49
2017	7	10～ 11	婦人服店に郵便物を配達する際の入店時に重いガラス製のドアを開けたが勢いよく閉まるので手で抑えようとしたがドアに右手薬指を挟まれ爪が剥がれ指先を骨折した。	52	110101	7		100 ～ 299
2017	7	22～ 23	自動車に乗り込むために徒歩での移動中、仮囲いに使用していた仮設ガードレール（H700）を跨いで乗り越えようとしたところ、右足を引っ掛けてしまい、バランスを崩して転倒した。その際に右膝から着地したため、右膝を負傷した。	46	30309	2		30～ 49
2017	7	7～8	出勤し、納品口のシャッター（少し下りていた）をくぐろうとして頭をぶつけ、少しふらついたため右手を床についたところ、手首を骨折した。	69	80209	3		50～ 99
		11～	手芸の講習中、椅子の脚に左足が引っ掛かりよろけた後、1m程先にあるミシン什器の鉄板の角に顔をぶつけた。手には何も持って					

2017	7	12	おらず、転倒時、先に手をついた際に指1本で体全体を支えたため、骨折につながったと思われる。	44	80209	2	1～9
2017	7	11～ 12	お弁当の配送中、納品を終え建物から出る際、1階出入り口の自動ドアが開いているものと勘違いして、ドアのガラスに衝突し、割れたガラスで切傷を負った。	44	80209	3	30～ 49
2017	7	10～ 11	外出途上で駅付近を急いで歩いていたところ、雨で濡れた路肩で滑って転倒し、左肩・左肘・両手首を強打し左方上腕骨近位端亀裂骨折、左肘・両手首打撲傷等を負った。	37	90103	2	100 ～ 299
2017	7	15～ 16	容器包装プラスチック回収作業をするために、収集車から降りた。その際、右足を道路と歩道の間にある縁石に躓いて捻り、右足甲の外側部分に強い痛みを感じてしゃがみ込んだ。相方社員にはケガをしたことを伝えて残りの作業を続けたが、痛みは続いていた。痛みを我慢して作業をすべて終えて勤務先へ戻り、帰宅した。帰宅後に湿布を貼って様子を見たが、痛みは引かず腫れも出てきた。	20	150109	19	50～ 99
2017	7	10～ 11	木造2階建て住宅棟建設工事現場で、トラックから材料を降ろし、2人で梁を搬入作業中に、2人のタイミングが狂い、梁を支えようとした際に、吊木受け金物で右手の手の平に刺創を負った。	18	30201	6	10～ 29
2017	7	8～9	清掃作業現場において、職員玄関を清掃作業中、排水溝の蓋（鉄製、格子状）の上を歩いたところ左足（スニーカー装着）が前方へ勢いよく大きく滑り、そのまま体勢を整えることができず、右膝をコンクリートに強く打ち、右膝蓋骨が折れ負傷した。	66	150101	2	100 ～ 299
2017	7	22～ 23	臨店先の店舗にて作業終了後、搬入口付近にある車止めチェーンに足を引っ掛け転倒し、右肘上部を骨折した。	44	80209	2	50～ 99
2017	7	3～4	スタッフルームで転倒し、休憩が終わり仕事へ向う途中で発生した。休憩に入る前に、スタッフルームの電気を点けたが消えていたため、暗闇の中を進んで行ったところ、パイプ椅子に左足が絡	62	130201	2	100 ～ 299

			み、うつ伏せの状態転倒し、左膝・左胸・右大5指を強打した。				
2017	7	9～10	廃プラスチック減容機で圧縮した廃プラスチックを結束するため、扉を開いた状態で減容機の左側へ移動した際、開いた扉に引っ掛かり、後ずさりする形でバランスを崩し、尻もちをつく格好で転倒して負傷した。	50	80209	2	1～9
2017	7	14～15	駐車場の塗装工事中、直径80cm程の土が入った植木鉢を二人で移動中、高さ30cm程度の段差があり、後ろ向きに進んでいた被災者が、そのまま行けるだろうと思い段差を降りた際、左膝を捻ってしまった。	56	30199	19	1～9
2017	7	7～8	勤務先老人ホームの浴室エリア内の倉庫入口にて、清掃準備のために倉庫に入ろうとした際、右足を入口に強打した。その際、浴室エリアであるため、靴は脱いでいた。	67	150101	3	100～299
2017	7	16～17	ケータリングの仕事を終え、トラックが停めてあった近くの駐車場に向かう際、駐車場の車輪止めに左足を強くぶつけてしまい、咄嗟に転ばないようにするため足を捻ってしまった。その直後より、足を地面につくことができない程の激痛と腫れが生じた。	57	140201	19	10～29
2017	7	13～14	トラックに荷物を積み込み、運転席に戻るとき、地面に段差があることを忘れ、その段差に躓いた。	60	40301	2	30～49
2017	7	15～16	会社駐車場にて、夏祭りを行っていたとき、利用者に食べ物を配膳するため、お盆を持って歩いていたところ、高さ10cm程の車止めに右足が引っ掛かり転倒した。その際、両手がふさがっていたため手をつくことが出来ず、左肘を骨折負傷した。	61	130201	2	10～29
2017	7	14～15	自社倉庫にて片付け作業中、酸素ビンをどけるとき、よろめいたので思わず右手をついたところ、倉庫のガラス窓に手をついてしまい、ガラスが割れて受傷した。	23	30209	3	10～29
2017	7	9～10	遊園地内の清掃をするために道具を持って柵を乗り越えようとしたところ、バランスを崩して転倒し、右肘等を地面に打ちつけ負	61	140302	1	100～

			傷した。				299
2017	7	12～ 13	休憩後、仕事に戻ろうと1階食堂から2階病棟へ急いで階段を上がり、上ってすぐの廊下に置いてあるポールに左足を引っ掛け転倒した。	66	130101	2	300 ～ 499
2017	7	5～6	売店厨房内にて、勤務開始のため厨房内に入ったとき、他の人が清掃のために排水弁の蓋を開けていることに気づかず、排水弁に右足から落下した。	65	80209	1	100 ～ 299
2017	7	13～ 14	回収先でダンボール回収時に、鉄門を開け閉めしたとき、鉄門に右手人差し指を挟み負傷した。	42	80109	7	30～ 49
2017	7	11～ 12	飲料自動販売機設置先において、手持ちで商品を運び、2階にある自動販売機の補充作業を行おうとしていた。階段を上ったところに段差があるが、今まではスノコが敷かれていたため段差がない状態であった。しかし、発生日には改装が行なわれたためか、スノコが取り除かれていた。商品を手持ちで運んでいたため足元を確認しづらい状況であり、かつ今まで通り段差がないものとの認識があったため、段差に気付かず、右足を踏み外したことにより負傷した。受診の結果、右足関節捻挫、右距骨・立方骨骨挫傷の疑い、右足根骨剥離骨折の疑いと診断され、約3週間の休業を要する見込みとなった。	32	170209	3	50～ 99
2017	7	7～8	ポスティング中に、歩道の段差で転倒し、左足を負傷した。	39	140201	2	10～ 29
2017	7	8～9	店へ自転車に乗って出勤した際、駐車場入口にあるチェーンに足を引っかけてしまい転倒した。その際に左肘を強打し、痛みが酷いため病院へ行った。	21	140201	2	30～ 49
2017	7	12～ 13	病院厨房内で、物を定位置に戻そうとしたときに厨房扉が閉まり、その際に扉に左手を置きながら作業をしていたため、左手小指が挟まれた。	64	130101	7	100 ～ 299

2017	7	12～ 13	清掃作業をしているときに、傾斜地にある樹木の枝を切っていたところ、その切り取った枝が樹木の隣にある網状のフェンスの上に引っかかってしまったので、その枝を取ろうとフェンスに上ったところ、バランスを崩して転落した。	31	150109	1	10～ 29
2017	7	8～9	店舗駐車場で清掃中、車止めに気付かず躓いて転倒し、右膝と左手を負傷した（右膝打撲・血腫、左第5指中手骨骨折）。	63	80209	2	10～ 29
2017	7	20～ 21	店舗にて、夜に使用する米飯が足りなくなったため、工場に分けてもらいに行った際、搬入口のドアから番重に入った米飯（約10kg）を受け取り、数歩後ずさりしたところ、そのまま後ろ向きにプラットホームから転落し、右腕を強打した。	47	140201	1	10～ 29
2017	7	22～ 23	退勤後に駐輪場へ向かう際、足元の不注意により、ホームから足を踏み外し、ホーム下へ落下し負傷した。	37	50101	1	50～ 99
2017	7	17～ 18	建物裏1階の通用口にて、洗濯物を取り込むため、物干しスタンドを両手で抱えたまま館内に入ろうとしたところ、通用口ドアの下枠に躓き、物干しスタンドを持ったまま前方へ転倒し、転倒時に左手をついたため左手首を負傷した。	68	130201	2	50～ 99
2017	7	15～ 16	事業所から少し離れた公園内の鉄棒で、保育中の塾の子どもと遊んでいた際、逆上がりの着地時に、誤って右足を地面に強打し、右足親指を負傷した。	28	120109	19	1～9
2017	7	14～ 15	2階建ての工場で、2階から1階へ荷物を滑り降ろすための金属製の滑り台（全長約10cm、滑面幅約90cm、側面高さ約60cm）にて被災した。被災者は、商品伝票を2階から1階へ持って行こうと、通常なら階段で降りなければいけないにもかかわらず、急いでいたため、当該滑り台で1階へ滑り降りたところ、滑り台側面の手すりを覆っている金属がめくれていた部分に右手小指が接触し、右手小指を負傷した。なお、当該滑り台は、人の使用を禁止しているものである。	43	80109	8	10～ 29
							10～

2017	7	8～9	トイレに行った際に滑って転び、足を骨折した。	40	40301	2	29
2017	7	7～8	現場進入ゲート前で、現場入場の際に地図を見ながら歩いていたため、ゲートあおり防止の下部ワイヤーに気付かず、足が引っ掛かり、転倒して負傷した。	44	30201	2	30～ 49
2017	7	12～ 13	キーパーの中の花と水が入ったバケツ（ポット）を搬出中、キーパーの外のフロアへ左足を下ろしたとき、滑りそうになったのでキーパーの中の右足全体で力を入れて止めたときに、右足・腰・右膝を損傷した。	67	80209	19	1～9
2017	7	20～ 21	店内において、皿を両手に持ち移動していた際、ホールと厨房の間にある段差（2～3cm）を下りるとき、誤って足を捻り、左足甲を負傷した。	18	140201	19	10～ 29
2017	7	16～ 17	ペットボトルの空をゴミ庫に捨てたあと、控え室に戻ろうと通用口の方へ方向転換（振り返り）したとき、駐車場の車止めに躓いて転倒した。その際、庇おうとして半身になり、右足、右脇から落ちた。	66	150101	2	300 ～ 499
2017	7	12～ 13	5階屋上でビアガーデンの準備をしている際に、ブロックを踏み外し、バランスを崩して倒れ、左足の小指の付け根を骨折した。	34	140101	2	30～ 49
2017	9	15～ 16	当該乗務員は、出番日に於いて始業前の車両点検の為、本社敷地内を歩いていた所、マンホールの窪みに躓き転倒した際、両手を負傷した。	61	40201	2	300 ～ 499
2017	9	17～ 18	2階の有線LANケーブルが断線していたので交換作業を行うことにした、ケーブルの巻線が1階事務所にあるので1階の窓枠に上がり、2階から線を引く為の穴の拡張作業を行った。終了し、傍にある机に足を掛けて下りる時にバランスを崩し落下した。その際、机角に背中と腰を強打した。	47	11209	1	30～ 49
			プラスチック製簡易食品容器製造工場、成形工場と出荷場間のシートシャッターレール外れを業者に依頼する前に修理しようと				

2017	9	16～ 17	操作電源を切らずに、修理作業を行っていた際に成形場側より製品ロスを運搬していた作業者が、修理作業に気づかずシートシャッター開ボタンを押した為、シートシャッターが上昇し、左腕を巻き込まれ左下腕を骨折した。	47	10805	7	100 ～ 299
2017	9	11～ 12	東6番ホール右側カート路沿いに設置してある獣避け電気柵横で木の枝を回転して戻る時、両手に熊手等を持って、柵をまたごうとして右足が引っかかって、転倒しアスファルトの作業用カート路左ひざをうちつけた。電柵の高さは40cm位です。	63	140301	2	50～ 99
2017	9	13～ 14	ユニットバス内の清掃作業中、バスタブ内を清掃中に足元の床が濡れていたため滑ってしまい体勢を崩してバスタブの縁に脇腹を強打し負傷したものである。	39	140101	3	30～ 49
2017	9	16～ 17	被災者は顧客の戸建住宅に於いて、転居の為ガスの閉栓作業をしていた。その住宅の門扉が閉まっており門扉をまたいで出入りする必要があった為、その門から飛び降りた際にバランスを誤り両かかとに強い衝撃が当たり、当該部位等を負傷したものである。 (※その顧客は被災者が来訪時は既に転居済みであったが、予め許可を取っていたので敷地内の進入が可能であった。)	46	80109	19	100 ～ 299
2017	9	8～9	当社所有の倉庫において、トラックの荷台から資材をおろしたあと荷台から飛び降り、バランスを崩して左腕をアスファルトに強打した。	18	170209	3	10～ 29
2017	9	9～ 10	TC投入ホームにおいて、飲料パレットのケース投入作業をしているときに、自主荷役による商品パレットがホームの端ギリギリに置かれている状態の商品をホーム側で投入開始。体勢を整える為、左足を下げたところ、バースから踏み外し、足とお尻をほぼ同時に地面へ着地（ホームから落下）した。	18	40301	3	50～ 99
2017	9	14～	入院患者の体重測定のため421号室にストレッチャー型体重計を看護補助者2名で移動した。入り口の段差を乗り越える為前頭から	58	130101	7	500 ～

		15	自分が引き、後方から他の看護補助者が押して入る時に入り口の壁とストレッチャー型体重計に挟まれ、右第4指を受傷した。					999
2017	9	11～ 12	庭園にて、維持管理作業中、斜面を移動していた際に足を滑らせ、右手を斜面についたところ、手首を骨折した。（前日の雨で地面がぬかるんでいた）	70	30199	2	1～9	
2017	9	18～ 19	終業後に自転車で帰宅しようとして自転車置場に向かったところ、その近くで段差をふみはずして転倒し、両膝を打った、雨が降ってすべりやすくなっており、また、暗かったため足元が見えなかった。	53	170209	2	50～ 99	
2017	9	16～ 17	当日の就業場所にて、ビル施設の屋外広場で設置物の保安業務に従事中、突風に煽られ押さえていた展示物と一緒に転倒し負傷した。	46	170201	5	100 ～ 299	
2017	9	10～ 11	約2メートルの高さの仮囲い上でつなぎの補強をしようとしていたところ足を滑らせて転倒・転落して、斜めのパイプに背中と左脇腹あたりを強打。資材置場でのケガである、資材置場の移転に伴い、仮囲いを設置中に被災した。安全帯は腰に巻いていたが、使用はしていなかった。	39	30201	1	1～9	
2017	9	5～6	大雨の朝、乗務員は社内駐車場で帰庫時、ドアを開け車から降りる際、足が雨で滑り、急いで右足を踏ん張った所、右腿の筋肉を傷めた為、MRI検査を受ける。	44	40201	19	100 ～ 299	
2017	9	10～ 11	出庫前車両点検時、足元の縁石につまずきバランスを崩した際に、右前ドアが開いていたため、右脇、腰をぶつけた。	55	40201	3	300 ～ 499	
2017	9	10～ 11	ボイラー室の点検に行き、作業終了し、ドアを開けようとしたら開かず、開いたと思ったら勢いよく廊下に転び左足を強く打った。	49	80209	3	1～9	
		10～	当社が日常清掃を請け負っている駐車場の清掃を行っていた際				100	

2017	9	11	に、駐車場と駐輪場の境にある縁石につまずき、足をくじいた。	71	150101	2	～ 299
2017	9	10～ 11	客先訪問中、介護者の洗濯物を干そうと踏み出したところ、踏み石が段差になっているのに気付かなかったため、躓いて足を捻り、右膝の後ろの筋を違えた。	68	130201	19	10～ 29
2017	9	13～ 14	小包到着処理場において、小包をロールパレットから取り出す際、パレットの中板を上げて、ロックで固定したつもりでいたが、しっかり掛かっていなかったため、下段の小包をとろうとした時に中板が落ちてきて、頭部左側にぶつけた。	41	110101	4	300 ～ 499
2017	9	9～ 10	7・8階において、勉強机（3個連結）と壁との間に捨てられたゴミ等の確認除去作業のため、この連結机（幅2.5メートル、重さ45キログラム、高さ1.2メートルほど）を少し持ち上げながら手前に引き出した際、腰と股関節部分に痛みが走った。	67	120109	19	—
2017	9	8～9	当社1階屋外作業場において、段ボール箱を足で踏んで滑らして整理する作業をしている際に、段ボールの中に入っていたキュービティナー（ビニール容器）に足を滑らして転倒し、右足くるぶし付近を打撲骨折したものである。	45	11703	2	30～ 49
2017	9	6～7	ビルに入ろうと鉄扉を開け中に入ろうとした際、扉が勢いよく開き、はね返ってきた扉に右手首が挟まり負傷した。	79	150101	7	300 ～ 499
2017	9	21～ 22	改装工事にて、売場内の冷ケース冷媒配管をしゃがんで切断しているときに、背後で行われていた（2メートル）仮囲い解体作業の石膏ボードが倒れて、後頭部を強打した。	29	30302	5	50～ 99
2017	9	12～ 13	自動ドアの開錠スイッチを押そうとしたところ、ドアが閉まり、指を挟まれる。	23	40301	7	30～ 49
2017	9	6～7	店舗近隣の荷物搬入場所で、商品の運搬作業の為にトラックから店舗までの間をドーリーを使用して運んでいた際、道路の凹みで	39	80209	4	30～

			牛乳箱（縦26cm×横33cm×高さ27cm、重さ12kg）が落下して足に当たり、左足甲を打撲した。				49
2017	9	9～ 10	工場と隣接するビルとの境界にある塀に上り、除草剤を散布していた、作業終了し塀の上から（約2m）飛び降りたところ、腰骨と圧迫骨折した、脚立の用意がなく、本人の安全意識が希薄であったことから、自らの身体を過信した。本人の圧迫骨折により、3ヶ月近くの休業が見込まれる。	31	11301	1	30～ 49
2017	9	15～ 16	置場整理中に足を滑らせ転倒し、地面に刺さっている杭に尾?骨を強打し骨折した。	24	30209	2	1～9
2017	9	10～ 11	現場荷卸し後、上記住所にて洗浄、洗浄後シュートを所定の場所に収納時、歩道と車道の段差で右足を痛めた。	41	40301	2	50～ 99
2017	9	16～ 17	当事業所駐車場内に於いて、お客様の車を移動している際、運転席のドアを閉めようとしてうっかり左手人差し指を挟んでしまい受傷した。	70	140209	7	30～ 49
2017	9	12～ 13	被災者は負傷当日、新築住宅の現場状況確認作業を終え、午前中に帰社、所定の駐車場に駐車するつもりが駐車場前に仕入業者の車が停まっていた為入れず、別の場所に車を入れ、事務所に置いた弁当を取りに行き、通常通り休憩室で昼食を食べる前に別の場所に駐車した車を移動するため、車の所まで歩いて行った時、歩道と車道の10cm位の段差につまずき転倒。縁石に足をぶつけて右足スネ、右足首を骨折した。被災者は小走りで移動、足元の注意が欠如。	39	30202	2	10～ 29
2017	9	11～ 12	別の従業員が揚げ物室フライヤーにて廃油を一斗缶に取り出している時に、付近で別作業を被災者が行っていた。その際に足を滑らせ、廃油取り出しのために開いていた通路のグレーチングに足が落ち、臀部から転倒し、尾てい骨を骨折（ひび）した。また転倒したはずみで廃油の入った一斗缶を蹴ってしまい、廃油注ぎ口から溢れた高温の廃油が右足ふくらはぎにかかり、火傷をした。	30	10109	1	30～ 49

2017	9	9~ 10	厨房で、皿洗いが終わったので、板前のごみ箱の整理をするため歩いて行った時、床が天ぷら油の飛び散った油のせいで、長ぐつが滑ってしまい転倒し、その時左手をついて左手首を骨折した。	75	140101	2	50~ 99
2017	9	10~ 11	ドアから出ようとした際、ドアと棚に指をはさみ、骨折した。	33	170101	7	10~ 29
2017	9	7~8	駐車場から店舗へ向かって歩いている途中で車道と駐車場を区切っているチェーンにつまずいて転倒した。当日は、雨がふっており傘をさしていたため手がふさがっており右肘をぶつけた、後日、骨折と診断される。	58	80209	2	50~ 99
2017	9	16~ 17	お客様用駐車場のこわれた縁石を片付ける為に、それを台車に積んで当社の従業員駐車場側へ運び、二人で持ち上げておろそうとしたところ、石の重さにたえきれず手がすべり、石と地面の間に左手の中指をはさんで負傷した。	53	80209	7	10~ 29
2017	9	16~ 17	既存の住宅の瓦葺き替え工事中、一階の屋根工事が終わろうとしており、瓦上げ機の一番先の短いはしごをはずし手に持って降りようとしたところ、足をふみはずし地面に落ちてしまった。助けを求め同僚が急いで救急車を呼んだ。	58	30202	1	1~9
2017	9	18~ 19	施設駐車場にある花壇に液肥をやる為、ジョウロを手に持ち、水と一緒に花壇に撒いた後、戻そうとしたら近くの車止めブロックにつまずき転倒、右大腿骨頸部を骨折した。	56	130201	2	100 ~ 299
2017	9	16~ 17	脚下部工事現場で警備をしている時、トイレに行く際立ち入り禁止区域とを分けるトラロープを越えようと跨いだ所、トラロープに足が引っかかり転倒し、右足首を骨折した。	76	170201	2	100 ~ 299
2017	9	11~ 12	事業場内のホームにおいて、仕分けした商品をトラックに積み込む際に、積み込みホームとトラックの間に隙間があり、左足は隙間をまたいたが、右足を隙間に挟んでしまい、右足膝を強打したものである。	47	110101	3	10~ 29

2017	9	19～ 20	被災者は食事を終えて食堂から出た際、扉が勢いよく閉まったため、反射的に扉を押さえようと左手を差し出し、中指の先端を挟まれた。被災時、屋外では強風が吹いており、食堂内が陽圧になっていた。	54	10101	7	100 ～ 299
2017	9	14～ 15	工場2階食堂ドアのガラスの割れ替えの為、割れたガラスを外している時、外している所と違うガラスが落下して左右の腕に当たり怪我をした。	56	10902	4	1～9
2017	9	15～ 16	製品を塗装するラインで、塗装後の製品同士の接触による傷を防止する為に、緩衝材を取り付ける作業をライン内で行い終了後、他の人がライン内に進入しない様にするプラスチックチェーンを掛けた際に股の間にチェーンが入っている事に気付かず動いてしまい、右太ももにチェーンが掛かりバランスを崩して転倒して、右膝を床に強打した。	43	11209	2	50～ 99
2017	9	7～8	荷卸準備の為、シートを剥ぐ作業を開始、運転席側のトラクターキャビネットからトリイの鉄枠に足を掛け、上部のシートを外し、キャビネットに降りた、その際ふらついて左手をキャビネット上についた、そのまま作業を続けシートをたたみ持ち上げた時、左手首に違和感を感じた。途中で手首が腫れてきた為、事務所に報告し、営業所へ戻り病院へ行く。	33	40301	3	100 ～ 299
2017	9	7～8	ヘルパーが居室へ訪室すると、ご入居者様がベッドの下に頭部が入るような形で転倒していた。他職員を応援に呼び、ヘルパーがベッドを持ち上げ、他職員がご入居者様を救出する。その後、ヘルパーより腰に違和感があると訴えがあったものである。	65	130201	19	100 ～ 299
2017	9	10～ 11	本社所属の現場、2階当直室の清掃時、シーツを右手に持ち歩行中、浴室手前のすのこに躓き転倒し、左手を床についた際、負傷した。	74	150101	2	500 ～ 999
			当社契約先に於いて、バキュームカーでの汲み取り清掃作業中、車の位置を移動させる為に戻ろうとした時、汲み取りの為に蓋を				

2017	9	10～ 11	開けていたマンホールに気が付かず左足を入れてしまい、バランスを崩して左側に転倒し、コンクリート床に強打して左上顎を骨折負傷、左くるぶしを切創負傷し、右膝横を打撲負傷する、また顔の左側を強打した際、左目が一時的にぼやけて見えるようになる。	50	150103	2	10～ 29
2017	9	14～ 15	施設内の事務所の引き戸で障がいのある利用者に、支援で付いている時に引き戸に付いているクッションが外れていたため職がつけるタイミングと利用者が引き戸を閉めるのが同じで、右手を挟んでしまった。	46	130201	7	100 ～ 299
2017	9	17～ 18	AC棟1Fの部材置場にて部材整理を行っていた、段ボール3箱（3段積み）の移動・積み替え作業で最下段にあった段ボールを移動させようとした際に、部材を置いていたコンテナに左足つま先が引っ掛かり、部材を持ったまま体勢を崩して左膝を床に打ち付け、左大腿部を骨折した。	33	11403	2	300 ～ 499
2017	9	15～ 16	車庫線にて被災者2名で、それぞれがレール山越器を使用し、レールを吊り上げようとした際、吊り上げるレールベース部の隣に配置していたレールのベースが重なっていて、その事に気付かないまま被災者2名で山越器の巻き上げを行った時、隣のレールが転倒し、転倒したレールと碎石道床に右足甲が挟まれ負傷した。	49	40101	7	50～ 99
2017	9	9～ 10	路上で車を降りて、伝票を配達している途中の下り坂道路上のアスファルトで足を挫き、骨折したものである。	51	40301	19	30～ 49
2017	9	10～ 11	チップ受け入れ工程にて受け入れる製品を直立して待機していた、待機中、急に目の前が暗くなり、咄嗟に両手で後ろのパイプを掴もうとしたが、力が入らずそのまま前方へ倒れた。床に倒れた際に両手をついたが、前方に設備イレクターパイプがあり接触して左顎部を被災した。意識が無くなってからのことは覚えておらず、気付いた時には左顎から出血していた。	33	11403	3	100 ～ 299
			支店23番バスにて、荷物をトラックに積み込み、事務所へ中継				

2017	9	22～ 23	伝票の提出に行き、配送へ出るためにトラックへ戻る時、倉庫横の階段を使わず、停車してある隣のバス（22番バス）の扉を開けて近道しようとした、その際、バスのゴムに足を引っ掛けてしまい不安定な体勢で着地してしまい、左足首を骨折、右足首を捻挫したものである。	37	40301	1	50～ 99
2017	9	18～ 19	客先と打ち合わせ終了後、旅館へ移動、旅館に到着して、駐車場に業務用車を駐車後、車後部よりカバンを取り出す為、後部ハッチを開きながら後ずさりした時、後方の溝に転落して受傷。（溝幅約3,000mm、溝深さ約2,000mm）	61	11702	1	500 ～ 999
2017	9	13～ 14	交通規制帯内で、到達側不断水立杭の底盤薬液注入をボーリングマシンにより作業中、ボーリングマシンのロッド先端に接続しているスイベルの注入ホースがロッドを回転させた時にロッドに巻きついた、注入ホースは車上プラントより配管しているが、ホースを4tユニック車に固定していたため、ボーリングマシンが車両側に引っ張られ転倒した、この際に、転倒したボーリングマシンが被災者の右足甲部に乗りかかった。被災者は安全長靴をはいていたが、右親指の複雑骨折と診断された。	32	30110	5	30～ 49
2017	9	12～ 13	当協会健診センターでの午前の健診が終了し、消毒済みの受診者用スリッパを両手に一足ずつ持ってスリッパロッカーに収納しようとする目線はロッカー上段をめがけて歩いていたところ、足元に敷いてあるスイタ（120cm×45cm×5cm）に左足がつかず転倒し、脇腹・骨盤、特に左肘を強打した。	62	130109	2	100 ～ 299
2017	9	15～ 16	切断定盤下に溜まったノコの除去工事の為に、切断定盤を一次撤去すべく被災者は玉掛け作業を行っていた、玉掛け後、クレーンにて切断定盤を移送中、後方より積層された鋼板上を歩いていた被災者が最上段の鋼板端部を踏み外し約10cmの段差で足首を捻挫して受傷した、吊り荷の定盤に気を取られ足下への注意が不足していた。切断定盤を足場の悪い場所（材料置き場）に仮置きしよう	24	11209	2	50～ 99

			とした、作業前に移送経路の周知や危険予知の確認に関する打ち合わせが出来ていなかった。				
2017	9	21～ 22	1Fホール「太陽の間」で、翌日の朝食会場設営のため、仕切っていたレール吊り下げのパーテーションを収納スペースに収める作業中、最後の収納スペースに収める時、1つのパーテーションに両手を回して動かして、前にあった別のパーテーションに左手薬指が挟み込まれて潰さされた。	18	140101	7	100 ～ 299
2017	9	15～ 16	勤務終了後、帰宅しようとして施設のドアをあけたところでドアの段差でつまずき、左足を挫いた、(ドアの段差4～5cm)捻挫かと思っていたが骨折の診断となった。	64	80209	19	10～ 29
2017	9	12～ 13	トラック搬入口で、豆腐の積み込み作業を終えて、搬入口のシャッターを下げようとした時、かけていた右手の指がシャッターに挟まれて、右手薬指を骨折した。	44	40309	7	100 ～ 299
2017	9	10～ 11	掃除の際に部屋の窓をベッドの上で膝を立てて拭いていた、拭き終わった後、左回りでベッドから降りようとして、自分の足に引っかかって左肩から落ちて左肩と腕と胸を打った、その後痛みがあったが仕事を続け、翌日も痛みがあったが病院が休みだった為、仕事をした、月曜日に内出血が確認されたので病院を受診した。	61	130201	1	30～ 49
2017	9	9～ 10	事業所の横にある木筏の浮力が弱くなった為、フロートの交換作業を行っている際、木枠の上でロープを引っ張りながら後方に下がっていると足を踏み外し、海に落ちそうになった為、あわてて木枠をつかんだ時に胸を強打した、その日は痛みをこらえ仕事を続けたが、痛みが続く為、診療所へ行き治療を受けた、その後、病院へ通院している。	35	70209	19	10～ 29
2017	9	14～ 15	2階の図書室内にて、書籍の配架作業中に書棚(148cm×180cm×45cm)が転倒、その下敷きとなり、頭部をはじめ打撲、ならびに頸椎捻挫などのけがを負った。	35	170209	5	1～9

2017	9	15～ 16	工場内仮設事務所にて勤務、少し離れた屋外に仮設トイレがあり、雨で土砂降りだった為、トイレの段差をおりる際に滑り、左足をひねった状態で着地、その後、腱かじん帯傷との診断を受けた。	40	170101	19	100 ～ 299
2017	9	13～ 14	客室ユニットバス清掃中に浴槽の手前（外）から手を伸ばして対面の壁を拭いている際に足が滑って転倒、その際に手を伸ばしたまま浴槽の淵で右わき腹から脇にかけて強打。水洗いをするため、くつ底はゴム製のくつをはいて、清掃するようにしているが、体を動かす仕事なので今回の件は防げなかった。	49	140101	19	30～ 49
2017	10	19～ 20	就業場所の店舗より、帰宅するためバス停に向かっている途中、誤って看板の鉄柱に顔をぶつけてバランスをくずし転倒した。その際、左足を捻ったため足首を骨折した。	50	80209	3	10～ 29
2017	10	7～8	一般ごみを収集するため、ビルの駐車場の奥にあるごみ置場まで走った際、駐車場入口付近にしてあったチェーンを飛び越えようとしたが、誤ってチェーンに足を引っかけて転倒してしまい、地面に顔面を強打したため、あごに切り傷とあごの骨を折った。	25	150102	3	100 ～ 299
2017	10	14～ 15	検針後、お知らせを投函する為に、マンションに入る際、入り口の段差につまずき受け身が取れずい転び、頭部左側を強打。	56	170209	2	30～ 49
2017	10	9～ 10	脚高のホームタンクに給油しようとして中段まで上がった際、左足が滑りそのまま左足から落下着地、その時はちょっとした痛みだったため、そのまま配送を継続、翌日、翌々日も通常通り配達したが、4日後から膝が痛みだした。	42	80204	3	50～ 99
2017	10	14～ 15	花展の維持管理作業で防風ネットを設置しようとした時に、突風が吹き長さ80m、高さ3.5m、奥行4mの仮設建築物が吹き飛ばされた。その際に被害者も建築物と一緒に飛ばされ落下し、建築物のパイプと地面の間で胸部が圧迫され肋骨などが骨折した。なお、突風の強さについては当日、気象庁から風に関する注意報等が出されておらず、風力については不明であるが、建築物の被害	60	170209	5	1～9

			状況から（TEFスケール）の階級JEF0、風速の範囲としては25～38m/sと推定される。				
2017	10	14～ 15	高さ1.5m位のツツジ植栽の場所で、細木、青子板で雪囲い作業中、縄結びをしている時に縄の結び締めが緩く、締め直した反動と作業場所が高所であった為、バランスを崩し、路面に落下したところ、両手をつき痛みと違和感があった。	68	150101	1	10～ 29
2017	10	9～ 10	キャンバス内で造園工事を行っていた動力ブロワーを背負い、法面で集草作業中、足を滑らせ転倒し右足首を負傷した。	69	60101	2	1～9
2017	10	14～ 15	午後休憩を取ろうとして3ゲートの端を移動中、ゲートのジャバラに連結されているワイヤロープにつまづき転倒し、左膝を強打した。ジャバラとワイヤロープが連結されている部分は地面より30cm浮き上がった状態で垂れ下がっており、その部分に足をひっかけたものである。また地面には鉄板が敷かれていた。当日は我慢して勤務したが翌日になっても痛みが引かなかった。左膝蓋骨骨折の診断となった。	68	170201	2	50～ 99
2017	10	11～ 12	野球場と調整池の狭間にて、空き地の草刈り作業中に草刈り機を持ち、後退しながら草刈りをしていたところ、調整池を囲うフェンスと石垣の隙間に誤って左足が落下し、左足を痛めた。	68	120109	7	300 ～ 499
2017	10	19～ 20	マンションへ配達に向かう途中、駐車場からマンション入口に走っていた際に、駐車場の車止めブロックを暗かった為見落とし、足を取られ転倒。またごうとしていたブロックに左胸を打ちつけ肋骨2本を骨折。	47	40301	2	10～ 29
2017	10	8～9	出社しタイムカードを押してリフトの鍵を持ち、外へ出ようとした時に、事務所の外の段差につまづき身体のバランスを崩した際、左足を捻り右足等を負傷したもの。	50	150102	2	1～9
			特別養護老人ホーム内入居者居室にて、リネン（シーツ）交換中、シーツを張り終えベッド位置を戻す際、ベッドのローラーが				

2017	10	15～ 16	勢いよく動き右側に置いてあったタンスにぶつかりベッドとタンスの間に挟まれて右手第5指を負傷した。挟まれた際、ベッドをすぐに動かそうとしたがベッド頭部側ブレーキを2カ所かけていた為、位置をずらすことが出来なかった。	29	130201	7	—
2017	10	21～ 22	店舗の営業終了後、エキロジがゴミの回収の為店舗に来たのでゴミ出しの為店舗のドアを開けゴミを出した。店舗内に戻りゴミが残っていないか確認していた際右手をドアに置いていた為、閉まってきたドアに右手中指を挟み負傷した。右手中指骨折と判明した。	67	80209	7	10～ 29
2017	10	14～ 15	店内でランチビュッフェ用の長テーブル（約10kg）を下げていて、立てて収納するときに手が滑ってしまい右足に落とした。これにより、右足親指を骨折してしまった。	23	140201	4	—
2017	10	17～ 18	ホテル1階厨房の高い棚から物を取ろうとして段の上に上がり、下りた時にバランスを失い、右足を痛めた。時間の経過と共に右足のふくらはぎが腫れて歩行困難となった。	62	170101	3	1～9
2017	10	10～ 11	病室内患者のオムツ交換終了後、移動しようとし、ベッド下のコードに左足が引っかかった。転倒を防ぐためベッド柵につかまろうとしたが、空振りし、更に体全体をひねりながら、左足ひざ下の皿の部分をベッド柵にぶつけながら左体側部より転倒した。打ちつけたひざなどが痛みが強く走ったが、冷やしたり、対処し、当日は日勤を最後まで続けた。	68	130101	2	100 ～ 299
2017	10	8～9	駅にて助手が駅事務室へ向かっている間に飲み物を買うため道路の向かい側にある自動販売機に向かった。自動販売機側の歩道には歩道に沿って列柱と繋がっているチェーンがありチェーンを跨ごうとしたところ左足がチェーンに引っ掛かり負傷した。病院にて診察を受け左足打撲と判明した。	23	40301	2	30～ 49
2017	10	8～9	保育園一歳児クラスにて保育中、子ども同士のトラブルを未然に防ごうとして慌てて動いた為、玩具棚に右足の指を強打してし	48	130201	3	50～

			まった。					99
2017	10	6~7	宿泊していたホテルを出て、乗務のために空港に向かうクルーバス（ホテルの出入口に駐車）に乗り込もうと早歩きをしていた。（他のクルーに遅れをとっていたため）クルーバスの前に到着した際、早歩きをしていたので勢い余って転倒した。その際、左手中指から地面につき、強打してしまった。	28	40103	2		500 ~ 999
2017	10	1~2	工場で積み込み作業中、軽油のアームを移動させた時に足を滑らせ、ローリーランニングボードとスイングステージの隙間に左足が入り込み負傷した。	47	40302	3		10~ 29
2017	10	12~ 13	配達時、顧客宅の敷地内にある車止めにつまずき転倒し玄関の前にある段に額を強打した。	37	80209	2		30~ 49
2017	10	12~ 13	当社3階製本作業現場に於いて、刷り本の束（1m×30cm×30cm）がのったパレットを自分で操作してフォークリフトで持ち上げた後、同じく刷り本の束がのった隣接したパレットの上に乗る、束をまとめているPPバンドを掴み、フォークリフトで持ち上げたパレットから乗っているパレットへ積み替え作業中、PPバンドが切れ、その反動で約140cmの高さから後ろ向きに落ち、左手首・左足太腿に受傷したものである。	65	10702	1		50~ 99
2017	10	7~8	3階児童室で清掃作業中、後ろにあった段差に気づかずつまずいて、床にあったバケツの上に倒れ込み、骨折してしまった。	65	150101	2		100 ~ 299
2017	10	11~ 12	公園内複合遊具施設内滑り台にて、児童を介助して降ろした後、自ら降りた際バランスがとれず落下してしまった。勢いよく地面に落ちてしまい、お尻を強く打ってしまい、胸骨第12番目を骨折してしまった。	63	130201	1		50~ 99
			高さ1100mmの設備架台の上にあるヘリウムリーク装置真空ポンプフィルターエレメント交換作業を二人作業で行っていた。設備架					

2017	10	17~ 18	台へ踏み台を使って昇り、二人でフィルターエレメント交換作業を行った後、上蓋を取り付ける為、作業員Aが被災者に床に置いてある上蓋を取ってくるよう指示した。被災者が設備架台から500mm下の踏み台に下りようとした際体勢を崩し、とっさに本体下ケースのふちを左手で強く掴み、内側のエッジ部分で左手を切創した。	29	11402	8	1000 ~ 9999
2017	10	4~5	朝刊配達中、お客様宅の向かい側の駐車場にバイクを停めてアパートに向かう際、夜中の暗い時間の為、足元が見えず、車止めに気づかず引っかかって転倒し、負傷した。	56	80205	2	10~ 29
2017	10	8~9	店内で、調理場の蛍光灯を取り替える時に、ガス台から落ち、右足かかとを打撲した。（蛍光灯を外した時、下に落ちそうになりあわてて取ろうとして、自分が落ちてしまった。）	67	140201	1	10~ 29
2017	10	10~ 11	新築工事作業所内の北側外構工事で給水遠隔メーターの支柱を仮設置し、立ち上がった際に地盤状況が悪く、足を取られてよろけ、膝をついた。その際、U字溝（コンクリート製）の角に膝をぶつけてしまい被災した。	56	30201	3	30~ 49
2017	10	7~8	園内の倉庫にて、作品展の備品を取り出しているときに、急に強風が吹き扉が突然閉まり、右手の指を挟んでしまい負傷した。	21	130201	7	10~ 29
2017	10	8~9	工事規制前の看板に取り付けてある休工中の表示マグネットを剥がし戻す際に足を滑らせ転倒し負傷したものである。	43	170201	2	50~ 99
2017	10	16~ 17	退社時の敷地内において、従業員通用口から駐車場に向かって歩いていた。台風のため雨が強く傘をすぼめており、道の段差に気が付かず、窪みに足をとられて傘を差したまま前のめりに倒れてしまった。咄嗟に右手をついたが当日夜右手の痛み、右肩の腫れを確認した。	63	140101	2	50~ 99
2017	10	6~7	工場内において、作業台（200cm×60cm、高さ50cm）の上で鋳物製品（60cm×60cm、重さ50kg）を鉄枠の上に置きバリ取り作業中、製品が滑り、作業台の上に置いていた左手甲の上に落ち	51	11209	4	10~ 29

			た。				
2017	10	5～6	夜勤中に台所で清拭用のお湯を作りポットを右手に持ち移動しようとした時に、テーブル脇に置いてあった足置きに躓いて転倒し、左肘・左膝を床に強打して骨折した。	54	130201	2	10～ 29
2017	10	16～ 17	工場内の清掃中、洗った道具を濯ぐため排水溝（幅50～55cm、深さ40～45cm）をまたぎ行こうとした。掃除中は排水溝のグレーチングを全部横に動かす。1ヶ所だけ2枚重なった所があり、片足を置いた時、1枚と2枚がずれて体のバランスを崩し上向きに倒れ、排水溝の縁で尻餅状態になり、お尻・腰・背中を打ち、そのまま排水溝に落ちた。	65	80101	2	10～ 29
2017	10	9～ 10	宝くじ売場で閉店準備中、売場の出入口ドアを閉めるときに左親指の爪を挟んだ。	42	90109	7	100 ～ 299
2017	10	9～ 10	敷地内にある防犯灯の蛍光管の取替作業中、防犯灯のポールが経年劣化のため、腐食が進んでおり根元より倒壊しポール脚立と共に倒れた。	57	30209	1	1～9
2017	10	0～1	配車を受け、現場駐車場に到着後、お店に声をかける前にトイレに行こうとした際に、溝近くの鉄板で足を滑らせ転倒した。後頭部を打ち出血した。	69	40201	2	50～ 99
2017	10	11～ 12	受水槽（水をためるタンク）の内部を点検するため、水槽上部にあるマンホールのふた（鋳鉄製φ600）を持ち上げて開け、点検終了後ふたを持ち上げ先に戻す（閉める）時、上部より真っすぐに軸と蓋の中心の穴を合わせなければならない仕組みになっているため、蓋を持ったまま通常より無理な体勢になった。その際足のつけ根から腰のあたりに激痛が走った。	78	30110	19	10～ 29
2017	10	16～ 17	5階駐車場北エスカレーター入口付近にて、ショッピングカート2台を運搬中、駐車スペースに設置されている車止めに気付かず膝	70	170101	2	100 ～

			から転倒し、床で強打した。					299
2017	10	9～10	第一ターミナル南ウイング1F詰め所にて、日常清掃作業のためドアの吊元下にドアストッパーを取り付けようとしたところ、突風に押されドアが閉じてしまい、右手中指を挟まれ負傷した。	68	150101	7		300～499
2017	10	6～7	シェルマシンの機械の下部にて掃除をしようとして段になっている所を降りた際、体を捻りそのとき右腕に無理がかかり右肩を脱臼したもの。	44	10109	19		10～29
2017	10	11～12	病室で窓の掃除をしている際に、窓の外を拭こうとして、柵に前のめりになり身体を起こそうとしていた時に捻った。	73	130101	19		300～499
2017	10	9～10	工場内の抽出場で、抽出槽上部でベルトコンベアにより搬送される原料を、抽出槽へ仕込む最中、抽出槽上部から床部へ降りようとした。体を支えるために手を添えていたが、誤って手が滑り約1m下の床部に落下した。床部にはベルトコンベアを移動するためのレールが敷かれており、その部分で左肩甲骨部を強打し負傷した。	40	10899	1		50～99
2017	10	9～10	廃棄物を収集に入る際、進入防止チェーンを外し、車両が進入したのを確認後、進入防止チェーンを復旧した。自分が進入防止チェーンの横から入る時に足下のチェーンに引っ掛かり、転倒して右手を突いて骨折した。	55	150103	2		1～9
2017	10	14～15	本人は高さ90cmの治具の上の坂（DK）5m角と壁（BHD）2.5m角を取り付け作業中、立てていた壁が揺れたので慌てて90cmの上から飛び降りたとき、定盤のANG100mm高さ600mmの角で顎を強打し負傷する。	60	11501	3		10～29
2017	10	8～9	住宅の浄化槽の清掃作業を行うため、浄化槽の鋳物製マンホールを手鉤で開けようとした際、マンホールが錆びついていたので、持ち上げようと強く力を込めたところ、腰に負担がかかり負傷したもの。	33	150109	19		1～9

2017	10	9～ 10	解体工事において、家屋解体作業で電話線の切断の作業中に電話線のワイヤーが切断の弾みで跳ね返り、自分の所へ向かってきたので、それを避けようとしてバランスを崩し、後方へ倒れ込み道路に転倒した。その際、胸と背骨を骨折した。	28	30309	2	1～9
2017	10	15～ 16	コンテナ内にジャンボタイヤを積み付け作業中、コンテナ幅方向に立てた木材の上（巾90mm）を渡って反対側へ行こうとした際、バランスを崩し、コンテナ内（1,680mm下）に落下し、右腕を打撲した。	55	50202	1	50～ 99
2017	10	8～9	台風の後、露天風呂の外壁を修理するために、脚立と資材を運搬する際、コンクリートの地面が濡れており滑って（顔から）2m程落ちた。その際、腰、膝、肩、肘を打ち、左頬を切り、目も地面で打った。	57	130301	1	10～ 29
2017	10	16～ 17	道路上に汚泥吸引車を駐車して道路横断内の清掃作業を上流側より行っていたとき、下流側の溝内に水が溜まり始めたので、急ぎ吸引しているホースで水を吸わせようとしてホースを水につけたところホースが引っ張られ、不安定な体勢でホースを持っていたため、バランスを崩して左足首を捻った。踏ん張っていたが落ちそうになったため、側溝内に飛び降りて転倒した。起き上がるときに左足に痛みを感じた。痛みの原因がバランスを崩し左足首を捻った時なのか、飛び降りて転倒した時なのか一瞬のことで本人もわからないとの事である。	50	30309	3	30～ 49
2017	10	10～ 11	木造家屋の解体作業で、残りが、柱と桁になった状態の正面の柱にチェーンソーで半分のみを切断しようとしたところ、誤って全部を切断してしまい、柱が下に落下。その影響で桁が被災者の左腕に当たり負傷した。	23	30209	4	10～ 29
2017	10	18～ 19	買い物客の忘れ物を届けるため、店内から店外へ走って渡しに出た際、道路にとび出していたブロックに足を引っ掛け転倒し、その際右手をつき負傷した。	58	80209	2	10～ 29

2017	10	15~ 16	駐車場において、営業の顧客訪問を終え、公園のトイレで用を済ませた後、休憩するためにしばらく腰をかけ、帰社するために立ち上がろうとした時、バランスを崩し、駐車場に飛び降りてしまった。その後、右足を先につき少し右側に捻ったため骨折してしまった。	61	150103	3	100 ~ 299
2017	10	13~ 14	施設玄関から、駐車場への段差において、倉庫に置いてあるチャイルドシートを取りに行こうとして、前向きに降りたところ、段差の高さが16.5cmあり、着地した左足首に意識していなかったため負担がかかってしまい、左足首を痛めた。	48	130201	19	10~ 29
2017	10	9~ 10	倉庫配達先にて、コンテナより雑誌をベルトコンベアで荷卸中に足を踏み外し転倒時に足場の空パレットに腰をぶつけ、腰椎横突起骨折の事故です。	59	40301	2	10~ 29
2017	10	11~ 12	病院4Fのトイレ内において床に水尿が落ちている事に気がつかず、足を滑らし、倒れ、腰を床に打撲する。	66	150101	2	1~9
2017	10	10~ 11	野菜選果施設2階、茄子8kg袋詰め付近の段差を下りる際、足を踏み外し転び、右手をついた時に負傷。	76	80209	2	100 ~ 299
2017	10	11~ 12	1階の工場で、みかんの選別作業をしていた。自分は10mぐらい離れた工場の入り口付近で別の作業をしていた時、選別機械の側で作業していた人が、みかんの汚れを落とすために動いていたモーターがインバーターの不具合で停止してしまい、側にいた作業員が処置に困り、慌てた様子で「急いで見に来てください」と大声で呼ばれたため、慌てて選別機械の方へ駆け寄っていく際に転倒し負傷した。	58	10109	2	1~9
2017	10	9~ 10	施設2階北側の窓が台風強風により前後に勢いよく動き雨風が室内にふりこみ網戸が廊下に落下していたため、窓の左側に手を入れ手前に戻そうとした時に強風で窓が閉まり左腕を挟んでしまっ	54	130201	7	30~ 49

			た。				
2017	10	10～ 11	建物2Fの食堂を他居室で医療処置施行中に呼ばれたため、走って通過中、カウンター中央のテーブルの端に左大腿部をぶつけた。受傷時、痛みと腫れは無く仕事を続けるが、痛みと腫れが出る。	53	130201	3	50～ 99
2017	10	8～9	センターの正面左側単車駐車場近くで小雨の中、正面玄関前の支柱をつなぐ鎖を越えようとして左足が引っかかり転倒した。少し痛みが伴ったが勤務を終え、翌日公休で自宅安静をしていたが、痛みとはれがでてきたため、整形外科でレントゲン診断をし、院長より完治まで3週間はかかると言われた。なおセンター正面玄関前の支柱をつなぐ鎖は近い位置にあり（地面から50cm～60cm）、これを越えないと正面玄関に入れない状況である。	61	150101	2	100 ～ 299
2017	10	10～ 11	工場に生コンを引き取りに行き、生コン車洗車中に車止め（高さ20cm）に足を取られて、転がり左足首を骨折。	63	10909	2	10～ 29
2017	10	8～9	体育館巡回点検中に転倒。右膝の筋を強打する。	49	170201	2	100 ～ 299
2017	10	15～ 16	利用者の居室で洗濯物をタンスに収納し、振りむきざまにコンセントの線に引っ掛かり転倒した。	70	130201	2	50～ 99
2017	11	10～ 11	業務中就業先の外部駐輪場にて夏場の駐輪場を冬場は雪捨て場として利用する為、春に設置した駐輪用ブロックに付随したアームの取り外しをしていた。その際、当該従業員が単独でアームを持ち上げた際に、無理な体勢で力を入れ腰を痛めた。	19	150101	19	50～ 99
2017	11	14～ 15	ブロック積工の施工が終わり、ブロック積工の先端にガードケール基礎ブロックの設置をしていた。最後のブロックを設置し、バリで微調整をしている時に、バリの先が外れて、バランスを崩して、1.45mの高さから転落して、岩盤に膝をぶつけた。	42	30107	1	1～9
			ペットボトル処理施設内で、和式トイレで私用事が終わり、作業				100

2017	11	9～ 10	服（つなぎ）を着ようと左腕を通した際、バランスを崩し、便器の中に左手をついた瞬間、ツルっと手が滑り転倒し、左膝を便器の縁に強打した。	36	150102	2	～ 299
2017	11	9～ 10	工場内のロールの脇で、トンネル乾燥機の修理作業をしている時に、コンベアの柵から下りる際、ミストの台の角に、頭をぶつけた。このことにより、頭部外傷、頭蓋内出血を負った。	36	11703	3	50～ 99
2017	11	12～ 13	リネン庫から、バスタオルを取り、浴室に補充に行ったところ、内側から浴室のドアを閉める際に左手指を挟んでしまった。	64	130201	7	50～ 99
2017	11	12～ 13	深絞り機テーブル周辺で水すまし中に床が湿潤している環境でラックとテーブル間を往復して滑ってしまった。（2mもない間）	56	140101	2	50～ 99
2017	11	11～ 12	スライダーを使い、天井面の感知器電圧点検作業中、スライダーの足元が滑り、バランスを崩し約3mの高さから落下し、右半身を負傷した。	64	11301	3	1～9
2017	11	11～ 12	店舗倉庫にて、商品を棚にしまう際、上段に持ち上げた商品が大きく中身も詰まっていたため、腰を痛めた。	62	10109	7	100 ～ 299
2017	11	15～ 16	物流センター内で、2段積みの棚の2段目（地上約180cm）に登り、2段目に載せているダンボールケースを下ろそうとしていた。ダンボールケースを下ろし終え、降りようとした際、足場にした1段目（約100cm）のパレットの積み荷が軽く棚の中でスライドしたため、バランスを崩して仰向けで落下し、床に背中を強打して肋骨を骨折したものである。	44	50101	1	10～ 29
2017	11	15～ 16	鉄道軌道脇で現地確認作業を行っている時、列車接近によりトラフ上で退避を行った。列車通過後、トラフ上から軌道側へ移動する時に足を滑らせ、左膝辺りを負傷した。	62	170101	2	100 ～ 299
2017	11	10～	仕事先の個人宅にてお風呂場を清掃中、上の方を洗っていて転倒	47	170209	2	1～9

		11	した。浴槽に脇腹を強打した。				
2017	11	14～ 15	地上外部の鉄骨ヤードで、1人で鉄骨馬を移動させようと、鉄骨馬を傾けたときに躓いて、左足甲に鉄骨馬が倒れ被災した。	26	30201	2	1～9
2017	11	11～ 12	美容室の敷地内の物干し場で踏み台に乗り洗濯物を干していたところ、バランスを崩し踏み台から落下した。落下の際に左腕を強打した。	23	80302	1	—
2017	11	5～6	お客様をお迎えるため車から降りた際、花壇の植え込みに両足を取られ転倒し、左肩を負傷した。	53	40201	2	300 ～ 499
2017	11	8～9	社命により、店舗倉庫にて、日配冷蔵庫に当日入庫分を移す作業中、冷蔵庫を開けたところ、扉が外れてしまい、その勢いにより顔面を強打し、鼻を骨折したものである。	21	80209	6	10～ 29
2017	11	20～ 21	路面は所々凍結している状況だったため、足元に注意しながら出発前の機外における点検を実施し、点検終了後、機内に上がる階段までを歩いている際、薄く凍結した路面に気付かず、足を取られ顔から転倒した。顎を地面に打ち付け負傷し、乗務を中止し、空港近くの病院にて受診した。	31	40103	2	1000 ～ 9999
2017	11	11～ 12	工事現場の交通誘導をしている際足元の縁石に気付かず、躓いて転倒し、左手首を負傷した。	58	170201	2	100 ～ 299
2017	11	8～9	朝礼に参加しようと、現場を歩いて移動している際に発生した。車道と歩道の切り下げ部分の段差に躓き転倒した。転倒の際に、左膝を強打した。	67	170201	2	50～ 99
2017	11	5～6	5階フロア廊下で、オムツ交換後、台車にオムツを補充するため取りに行こうと振り返り歩き出した際、ソファの脚に右足を強打した。	43	130201	6	100 ～ 299
		14～	被災者（以下甲という）は当日の就業場所において警備業務に従				50～

2017	11	15	事していた。甲は定時外周巡回中、地下駐車場入口下りスロープで躓いて転倒し、左手首を地面についた際に負傷した。	49	170201	2	99
2017	11	11～ 12	受水槽清掃時、足を滑らせてタラップより約1.7m落下した。腰を打ちつけて骨折した。	69	150109	1	1～9
2017	11	10～ 11	店舗駐車場にて駐車場誘導業務中、駐車場の買い物カートをかート置き場へ片付けるために、駐車場内を見回しながら、カートがないか駐車場を移動していて、急いで自分の配置へ戻る際、車止めに躓き転倒した。その際、地面に膝を強打し膝皿骨にヒビが入る怪我を負った。	69	170201	2	1000 ～ 9999
2017	11	17～ 18	現場で通夜時お料理の検品が終わったので保冷車に戻す為、お寿司の飯台を手で抱えて移動している時に、外のアスファルトにはめ込んである水道メーターの部分がへこんでいるのに気付かず暗くて分からず、左足を乗せてしまったら捻ってしまい、その時に骨を折ってしまった。	48	80209	19	300 ～ 499
2017	11	15～ 16	合材作業所内、工事現場において、交通誘導作業中、出入口のステップブロックに右足を踏み外し、右足首を外側に捻り負傷し、右足関節両果骨折、全治1ヶ月の診断を受ける。	62	170201	19	1～9
2017	11	10～ 11	広場の排水柵清掃作業中に、柵から外して立て掛けていた約40kgのグレーチングを一人で運ぼうとして、中腰で前かがみになりグレーチングを持ち上げたところ腰に強い痛みが生じた。しばらく作業を続けたが徐々に痛みが増してきたため病院で受診の結果、筋々膜性腰痛症との診断であった。	49	170209	19	10～ 29
2017	11	9～ 10	受託ホテルで客室清掃作業中に、客室の入口ドアに右手人差し指を挟み被災した。	55	150101	7	500 ～ 999
2017	11	19～ 20	勤務先のキッチンで、料理に使う鍋を持って移動している時に、キッチンの床の排水溝に被せてある金属の網が滑り易く、転倒し、割れた鍋の破片で手首を切ってしまい、動脈が断裂した。	22	130301	2	100 ～ 299

2017	11	15～ 16	設備・環境の確認のため、体育館裏の通路を通り、本校舎に戻る途中、敷石の段差に気付かず躓き、前のめりに転倒し、敷石部に両膝、両腕（上腕部）、首、額を強打した。	62	150109	2	100 ～ 299
2017	11	15～ 16	鉄道軌道脇で、現地確認作業を行っている時、列車接近によりトラフ上で退避を行った。列車通過後、トラフ上から軌道側へ移動する時に、足を滑らせ、左膝辺りを負傷した。	62	30301	2	50～ 99
2017	11	15～ 16	当該職員は、バスに乗務し運行した。運行終了後、営業所内の車庫にバスを停車させ、トイレに行くために営業所の事務所棟に入った。その後、運行するために、車庫に戻ろうとして事務所を出て、市営住宅内の通路を通った後、左に曲がって車庫内の門をくぐろうとした際、足元の段差でバランスを崩して転倒したものである。	55	40202	2	50～ 99
2017	11	15～ 16	軽油18KLをタンクローリーにて営業所へ到着、荷卸しの際8ヶ所のマンホールを順に開けてメーター在庫を見る際、3ヶ所目のマンホールを両手で引き上げる際一回で開かず、その際に腰を痛めた。	50	40301	19	30～ 49
2017	11	14～ 15	建築途中の戸建に現場調査に行き玄関で30cm程の高さを降りる際に、防水シート下の水道配管を踏みバランスを崩して左足首を捻った。	39	30202	3	10～ 29
2017	11	11～ 12	配達作業中、グレーチングの上で滑り、右手をついた時に右手甲の骨にひびが入る怪我をした。	41	110101	2	500 ～ 999
2017	11	9～ 10	被災者は、第1北スタンド棟3階の男性用トイレにて壁の解体作業をしていた。掘削機で壁の下に切れ目を入れ奥に倒そうとしたところ壁（幅1.2m、高さ1.6m、厚さ20cm、重さ約300kg）が手前に倒れて来て負傷したものである。（下敷きとなった）	43	30209	5	1～9
			野菜工場栽培室において、レタスの水耕栽培に使用している高さ				

2017	11	17~ 18	4.0mの6段栽培棚にて6段目の清掃作業を行っていた。通常は高所作業車を使用するが、移動に手間がかかり作業効率が落ちることから、当該作業棚と隣の棚の4段目に足を掛けて作業をしていた。(高さ2.0m) 作業中右足が滑り、床に墜落し、右肩と後頭部を強打した。後頭部及び右肩の打撲、頸椎捻挫の診断された。1週間程度の加療が必要となった。	60	80109	1	100 ~ 299
2017	11	17~ 18	所属事業所クリーンルームの前室にて、作業終了後一旦前室を出たが、忘れ物に気付いたため前室へ再度戻った時、前室の開き戸に背を向け左手を蝶番側へ置いてしまったため、扉が閉まり左第3、4指末節が挟まり病院へ受診となった。	39	10101	7	30~ 49
2017	11	10~ 11	台車運搬にて、第1工場と新工場の中のシャッター式出入口を通る時、シャッターが自分が開けた高さより下がっていることに気付かずに通ろうとして、シャッターのへりに頭部をぶつけ負傷した。	55	170101	3	100 ~ 299
2017	11	10~ 11	製品を第3工場から第1工場へ取りに行く為にシャッターを開け、台車に製品を積み、第3工場へ戻ろうとしたところ、他の者がミストの流れを防ごうとシャッターを途中まで降ろしたが、自分が開けた高さより下がっている事に気付かず通過しようとした為、シャッターのへりに前頭部をぶつけ、負傷したものである。	55	11502	3	50~ 99
2017	11	19~ 20	事業所へ修理車両を納車した際、暗くて足元がよく見えなかった為、10cm程の段差に気付かず、その段差で足を捻り転倒した。	39	40409	2	1~9
2017	11	19~ 20	会社前の土場で、ユニック車に左側の足場板を掛ける時、夜で周りは暗く、足場板が掛かっていることを確かめずに、掛かっているものと思い、手を離してしまった。足場板がそのまま落下し、左足を直撃し、損傷した。	21	30199	4	30~ 49
			2階製造部の乾燥工程前に昆布を干す作業場において、歩いて移動する際に床に落ちている昆布を踏み、足を滑らせて転倒した。転倒した際に、まず肘をつき体を床に打ちつけ、顔面も床に打ちつ				

2017	11	13~ 14	けた。顔面を強打した際、差し歯が取れてしまった。また全身を強く打撲ししびれが発生した。事故当日は一般外来の診察が終わった後だったため病院には行かず、まずは近隣にある歯医者で診察治療を受けた。歯の治療に関しては事故当日の診察のみで終了し、翌朝から病院で体の打撲の診察を受けた。	47	10102	2	100 ~ 299
2017	11	15~ 16	倉庫内出荷場にあるローラーレール上で、搬入・仕分け・引き込み作業を行い、片付けが終わり、事務所に戻る際、ローラーレールより足を滑らせ転落した。腰・背中・肘を打ち、捻挫をした。	41	170101	1	100 ~ 299
2017	11	12~ 13	ホテル敷地内で、自車輻左横ドアから飛び降りた際に、縁石ブロックがあり、足を置いた際に、縁石ブロックがぐらつき、転んで負傷する。	49	11703	1	1~9
2017	11	9~ 10	駐車場警備を開始後、駐車スペース内に空の買い物カゴを発見し、回収しようとした際天井に気をとられ、上部を見上げた際足元の車輪止めに躓いて前方に転倒した。その際に両膝・右胸を強打した。徐々に痛みが強くなり、数日経過後も、左膝、右胸の痛みが治まらない為、病院を受診した。	50	170201	2	100 ~ 299
2017	11	17~ 18	荷主の物流センター内でギフト商品の引き受けに必要な入力を端末機を使い入力作業を作業用レーンにてしていたが、荷物を自分の方へ寄せようとして右足を一步前へ出した時に、作業用レーンの脚部に右足が当たり躓き体を捻りながら背中側から転倒してしまい、その時腰部を強打した。	58	40301	2	100 ~ 299
2017	11	13~ 14	センターランプのノンスリップ保護の為、養生シートを走行面に敷く準備を始めた時、強い突風が吹き、センターランプ開口部の走行端にいた本人は持っていた養生シートが風にあおられ（推測）、バランスを崩しセンターランプから岸壁に落下して海に落ちた。	28	11501	1	300 ~ 499
			送電線鉄塔基礎用深礎基礎鉄筋組立作業において、主筋吊込作業				

2017	11	13～ 14	中、作業員Aは介錯を行うため、墜落防止器（ヘルパック）を使用し、中間に入り胴網を鉄筋固定金具へ取り付けた。吊荷の介錯をする際、胴網に荷重がかかり鉄筋固定金具が主筋から外れ0.5mほど墜落し宙づり状態となった。その際に鉄筋、ライナープレートで右手を強打し、右手を痛めた。	52	30301	1	10～ 29
2017	11	9～ 10	浄化槽清掃作業中、浄化槽近くにあった、花壇の花の添木にしていた細い鉄の棒に、本人確認不足で気づかず、しゃがみ込んだ時にまぶたに鉄の棒が刺さった。	42	150109	8	1～9
2017	11	17～ 18	施設用のトイレ付近において、壁に掛けているホワイトボードに記入している時、後ろから施設利用者に押され、柱の角で顔面を強打し転倒し、口、首、顔、足を負傷した。	57	130201	6	10～ 29
2017	11	23～ 24	パッキン庫（生ごみ庫）でごみを捨てる際、捨てたごみと中のごみが落下したので拾おうとしたところ、ドア内側の脱出用ハンドルに当たって右腕上腕二頭筋を負傷した。	40	80201	3	30～ 49
2017	11	20～ 21	配送取引先の工場の積込場にて、空のコンテナをトラックの荷台内に積み替え作業中、その空のコンテナ（段積）をパレットに乗せて後向きでトラックの荷台内へ移動していたところ、まだ後側に余裕があると思い込み、後を確認せずに下がった為、誤って積込場から地面へ落下し負傷した。	50	40301	1	30～ 49
2017	11	18～ 19	勤務中に、倉庫内の物を取りに倉庫のドア（鉄製）を開けようと手前に引いたところ、ドアの下部分と絨毯の間に左足（指先から足の甲まで）を挟んでしまった。親指の爪が剥がれ、出血があった為、絆創膏で止血した。その後も痛みがあったので、病院へ行き受診した。	69	140101	7	300 ～ 499
2017	11	14～ 15	客室のお風呂（ユニットバス）清掃が終了し、ユニットバスから出ようとした際、ユニットバス出入口の段差に右足が掛かり反転し背中から転倒したものである。出入口付近の室内テーブルに頭と肩を強打、腰を床に強打し、仙骨を骨折した。	62	140101	2	30～ 49

2017	11	8~9	店舗にはみ出してきた木の板を伐採中、ゴミ庫屋上から1段（約1m）低いプロパン庫に飛び降りた際、着地時の勢いによりバランスを崩し高さ2m20cmのプロパン庫からそのまま前のめりに転落した。地面に落ちた際頭部を切傷し、肩を打撲、左足脛を擦り傷、けい骨の一部を骨折したものである。	46	80209	3	30~ 49
2017	11	10~ 11	ボイラー設置工事の現場で、出入口付近にあった工事材料を取ろうとしていたところ、強い突風が吹いて、ドアが勢いよく閉まり、被災者の左手を挟んで負傷した。	66	30302	7	1~9
2017	11	15~ 16	店内でPOP貼り替えをしていた際、足元にPOPスタンドをまとめていたのでそれを取ろうとした。目隠しをしていたボードを動かした際、こちら側に傾いて転倒した。受け身をとった先にガンタッカーの針が上を向いて落ちていて、それが右膝に刺さった。	29	80201	2	100 ~ 299
2017	12	10~11	高さ3mのパイプに足を掛け、金具のボルト締め作業中、誤って足を滑らせ落下し、両足で着地したが、右足首を骨折した。	38	30309	1	1~9
2017	12	17~18	店内にある代理店へ訪問し、駐車場へ戻った時、車止めにつまずき転倒した。	56	90103	2	1~9
2017	12	8~9	仮設天井（養生用）裏にて、仮設照明器具を撤去後、電線の引き抜き作業中に仮設天井に足をかけたところ踏み抜いて、2.8m位の高さより地上に落下し被災した。	62	30301	1	10~ 29
2017	12	11~12	車庫内にて洗車終業後、車庫内に担当車両を駐車したあと、タクシーのトランクから本人のバッグ等を取り出し、運転席に戻る際、駐車場後方の車輪止めにつまずき転倒した。その際、車庫のコンクリート床に左ヒザを打ちつけ、半月板を骨折した。	67	40201	2	50~ 99
2017	12	11~12	惣菜作業場で、作業台にのり棚上のトレーを取ろうとした際、バランスを崩し落下し背骨を圧迫骨折した。	64	80209	1	50~ 99
2017	12	7~8	出勤し、職員駐車場に車を駐車してから就業場所である病院建物に移動中、道路と病院施設内駐車場の境に張りつけてあるチェー	49	130101	2	—

			ンに左足が引っかかり転倒し、右上腕と、左大腿部を負傷した。				
2017	12	11~12	工場の排水溝のグレーチングを持ち上げて掃除をした際に、グレーチングを戻そうと下ろした際に手を滑らせて落とし、右手中指の腹をグレーチングと床に挟んで切った。	23	10109	4	10~ 29
2017	12	15~16	レジカウンターから店内に出ようとしたところ、レジカウンター付近に置いてあった高さ11cm程度の木製の陳列棚に右足甲を強打した。当該者はつまずいた格好になったが転倒はなく、陳列棚がひっくり返り、商品が散乱した。	63	80209	3	100 ~ 299
2017	12	9~10	当施設内廃棄物置場にて、グループホームの廃棄物をコンテナ内へ捨て、コンテナから地面に降りる際に足を滑らせバランスを崩したまま着地し左足を負傷した。	32	130201	1	100 ~ 299
2017	12	13~14	測定室にて、商品の測定作業を終え、テストにかけた商品をゴミ箱に捨てようと椅子から立ち上がった所、めまいを起こし、後方にある別の作業台に右前腕を強打し受傷した。	34	170101	3	100 ~ 299
2017	12	13~14	商品の測定作業を終え、テストにかけた商品をゴミ箱に捨てようと椅子から立った際、眩暈を起こし、右隣にある別の作業台に右前腕を強打し受傷した。	34	10805	3	—
2017	12	8~9	センター内洗浄室にて、食缶洗浄機清掃中に、機械の天板に乗り、コントロールパネル正面を拭き上げている際に、バランスを崩して転落し、右側を負傷した（右手首橈骨骨折、右肩打撲）。	42	80209	1	50~ 99
2017	12	2~3	工場敷地内で、4t車に他社製品を積載し、帰社して倉入れ作業を終了後、フラついて倉入番口ではないステップより落下し、左膝及び右足首を負傷した。	66	40301	1	300 ~ 499
2017	12	14~15	配達を終え車両に戻る際、雨天により排水溝部分が濡れていた為、足を滑らせ転倒し、顔面を地面に打ってしまった。当日は、顔をすりむいた程度で大事には至らなかったが、その後も痛みが引かず病院へ行き、診断の結果、左頬骨骨折であり入院、手術と	42	40301	2	50~ 99

			なった。				
2017	12	18~19	事業場内にて荷物を運んでいた際、段差に足をつまずき転倒し、左足首を骨折した。	45	11709	2	1~9
2017	12	8~9	地下駐車場でトラックに乗る直前に右足首をひねった様な形で右側にバランスを崩した際、隣の駐車スペースの車止めに右足を躓かせ前のめりに倒れた際、右膝を地面に打ちつけて被災した。	43	170209	2	300 ~ 499
2017	12	17~18	集荷先より車にもどる際、路面にあった凹みでバランスを崩し転倒した。その際にコインパーキングに設置された車止めに右肩を打ちつけたものである。	50	40301	2	30~ 49
2017	12	17~18	位置決め中、ステージの張り出し部でセット転換時に下手側開口部に気付かず足を踏み外し後ろ向きに転落し、約1.5m下の鉄柱に左足首を打ちつけた。後日、精密検査の結果、左足首にひびがはいっていると診断された。	19	100109	1	10~ 29
2017	12	7~8	会社車庫内にて転倒し、負傷したものである。	52	40201	2	100 ~ 299
2017	12	17~18	被災労働者は、倉庫で棚に置いた道具や工具類の整理整頓と掃除の最中、棚上段（高さ2m弱）から道具（重量物）を下ろす際に脚立（高さ1m程）を使い、右足を脚立のステップに乗せ左足を棚に掛けた体勢で行った。道具を引き抜いた拍子に脚立が地面にあった大き目の砂利小石にぐらつき、仰け反りそうになり飛び降りた。飛び降りた足元にドラムジャッキ（鉄製）があり、左足ふくらはぎが先端に接触し、痛みを覚え通院した。	25	30301	3	30~ 49
2017	12	0~1	特別運行便の積み込み業務を行う際、車輛がホームから15cm程離れて着車されていたが、そのまま業務を継続した。荷台からホームに出ようと振り向いて踏み出した際に、右足を踏み外し荷台後部とホームの隙間に右足根元までずり落ち負傷したものである。	39	50101	9	50~ 99

2017	12	16~17	納品先の裏口、鉄トビラを開けた際、ビル風で店の布が飛びそうになり、とっさに右手で取ろうとしてバランスをくずしよろけ、左手で鉄トビラの縁を掴んでしまい、風で鉄トビラが閉まり、左手中指を挟んでしまった。	40	40301	7	50~ 99
2017	12	21~22	広間の宴会が終わり後片付けが終わったので、調理場へ行き、後日の宴会の準備の為、食洗機の脇で洗い終わったお皿をお運び盆へ移していた時、床が少し水で濡れていたため滑って後方向きに倒れた。とっさに両手で台の脚につかまったが、左足膝を食洗機の脚にぶつけた。	66	140101	2	10~ 29
2017	12	17~18	会社敷地内にある駐車場に停めてある自分の自動車のところへ帰宅する為に歩いて行こうとしたとき、駐車場の路面が凍結しており、それに気づかず歩き、滑って転倒し右足関節外果、右第5中足骨基部の2箇所を骨折した。	59	10309	2	50~ 99
2017	12	14~15	弁当の空容器の回収に顧客先を車で回っていた。顧客事業所で空容器を入れた給食用バット（カゴ状の入れ物）を両手で持って玄関を出たところをつまずき両ひざから倒れ落ち、段差のあるところを越えて転び、右肘を強打した。起き上がると右腕が動かない状態であり、会社へ連絡し病院へ連れていってもらった。仕事用に手袋・長靴を着用し、早足でいたところ足がもつれて転倒したようである。	61	10109	2	10~ 29
2017	12	19~20	夜間配達に向かっている、橋の上を渡ったつもりだったが、橋の無い所を渡ってしまい、側溝に落ちて右膝を裂傷したものである。	41	40301	1	10~ 29
2017	12	10~11	配達先へ伺い玄関フードの戸を開けインターホンを鳴らし、応答があった為手元を見ず後手にてフードのサッシを閉めた際、左手中指を閉めたサッシと戸の間に挟んだものである。	51	40301	7	10~ 29
			クリーンマスター（パチンコ玉の汚れをとって循環させる装置）の修理作業中、上部（床から約2mの高さ）に異常があり、パチン				

2017	12	9~10	コ台の島の上へのぼり作業していたところ、後ろに下がる際に、前を向いたまま足場のないところまで下がってしまい、落下し、負傷したものである。	33	140309	1	30~ 49
2017	12	19~20	業務終了後、店の通用口のカギをかけて車の置いてある駐車場まで行く途中、店舗敷地と西側道路の境にある縁石（高さ約10cm）に右足を引っ掛けて強く転倒した。その場は何とか自分の車までたどり着いて帰宅したが、身体中が痛かったので、夜、家族に救急医に連れていってもらった。	60	80209	2	1~9
2017	12	9~10	会社敷地内で会社の車を洗車していたところ、足を滑らせてしまい転倒した。その際、尻もちをつきそうになったので、とっさに左手を地面につき、骨折した。	52	40301	2	10~ 29
2017	12	10~11	当社資材置場に於いて、資材の積み込みを終え、トラック荷台より脚立を使用し降りた際、地面が凍っており、滑った際に右膝に負担がかかり、立ち上がれなくなった。	46	30209	2	30~ 49
2017	12	14~15	食品庫の拭き掃除中、検収口側扉を拭き終わり、食品庫へ戻ろうとしたとき、スイングドアを手で押し開けたあと、自動で閉まる扉に右手指先が残ったまま閉まり、右手中指の指先が挟まった。	21	80209	7	—
2017	12	9~10	当社駐車場にて、パン・缶詰・ラーメン等の食品を販売車に積み込んでている際、10cmの段差を踏み外した。隣に駐車していた社有車との距離が狭かったため、手を着く暇がなく、社有車の左後ろ側面に前から顔面をぶつけ、反動で首を反らした状態になり、首の第5頸椎を骨折し、右手親指が麻痺した。	63	80209	2	10~ 29
2017	12	4~5	朝刊配達中、客宅前の川の橋上で、足を滑らせてて川に落ち、川底に腰を打ちつけた。	70	80205	2	10~ 29
2017	12	8~9	朝一番の訪問先に別のヘルパーと同行するために、コンビニ駐車場で待ち合わせをした際、バイクを押して歩行中、車止めに躓きバイクと一緒に転倒し、左肩を強打し骨折した。	63	130201	2	50~ 99

2017	12	20~21	接待係（お膳運び）として勤務する被災者は、勤務を終え、通路を歩いて駐車場に向かう途中、マンホールの蓋に躓いて転倒し、右顔面を強打して負傷した。	72	170209	2	100 ～ 299
2017	12	15~16	法令など制限を照会・閲覧するための建物に訪れ、帰る際に北側出口を出たところ、雪が激しく降っていた。急いで車へ戻ろうとしたとき、地面に積もった雪で滑って転倒し、左大腿骨を骨折した。	47	170209	2	10～ 29
2017	12	10~11	50号給湯器取替工事のため、給湯器を設置場所まで2人で運搬中、進行方向に対して後ろ向きで進んでいたところ、尻もちをつき、倒れた際に右肩を捻って負傷した。	64	170209	2	1～9
2017	12	8~9	工場内の棚にある固定具の治具を中腰で探しており、立ち上がった際に棚の鉄板から飛び出していたネジに頭を打ち、頭頂部が切れて5針縫う怪我をした。	58	11509	3	50～ 99
2017	12	10~11	被災者（以下、「甲」という）は、当日の就業先店舗において、売上金の入金作業でコンビニへ向かうため、店舗の駐車場を移動していた。その途中、甲は、パーキングブロックに右足をぶつけて躓いた際に負傷し、病院を受診したところ、右足小指骨折と診断された。	44	140309	3	10～ 29
2017	12	11~12	荷物の配達作業中、段差の多い下り坂を歩行中に転倒し、頭部を強く打ちつけた。	60	110101	2	30～ 49
2017	12	17~18	臨時出張所が終了し、撤去作業中、テントの重りをずらそうと3cmほど持ち上げたところ、手が重みに耐えきれず、右足付根に落とした。	39	110101	4	500 ～ 999
2017	12	7~8	出勤のためマイカーを駐車場に止めて歩きかけたときに、横の車止めに足を取られ転倒した。転倒した場所が植木のある土のスペースと溝にまたがった場所で、溝に肩を強打した。	56	170209	2	10～ 29
			駐在している工場に隣接する駐車場にて、駐車していた自身の車				500

2017	12	17~18	両後方から運転席側に歩いている際、照明は届いていたが、足元は車両または自身の影が影響して車止めに気がつかず、躓いて転倒した。	45	11403	2	~ 999
2017	12	18~19	出庫前の車両点検・清掃時に、駐車場内にある側溝に誤って足を滑らし、左足を挟んだ。	66	40201	7	100 ~ 299
2017	12	15~16	右肩と右足にしびれを感じ、30分も座ってられない状態になった。	31	80209	3	1~9
2017	12	8~9	倉庫内で配送品のパン粉（10kg入、1本）を取るため、3段の棚の3段目（地上から約4.5m）に上がりパン粉を持ったところ、バランスを崩し、パン粉を持ったまま足から落下し、足を負傷した。本来ならば、リフトを使わなければいけない状況であった。	53	80109	1	
2017	12	11~12	駐車場5号ブロック場内において、連絡が7号管制へあり、確認のため現場へ行った。現場は閉鎖されており、連絡しても連絡がつかないため、閉鎖されているフェンスを乗り越えて着地したとき、左足の踵を強く打ち痛めた（骨折）。	67	170201	13	—
2017	12	17~18	3階ブラスト室にて、高さ約1.8mのブラスト機天板に登り、機器部品の修理交換を行い、作業終了時に脚立を使用せずに飛び降り、右足踵にひびが入った。	44	11709	3	30~ 49
2017	12	15~16	工場内で掃除をするため、ダクトファンの蓋を何度も閉めようとしたが固く、パッキンを押さえていたときに左人差指を挟み負傷した。	70	10807	7	1~9
2017	12	17~18	業務のため駐在している建物に隣接する駐車場で、駐車していた自身の車両後方から運転席側に歩いている際、照明は届いていたが、足元は車両または自身の影が影響して車止めに気がつかず、躓いて転倒した。	45	170101	2	500 ~ 999
2017	12	17~18	会社の駐車場で、トラックを車庫入れしたあと、事務所向かつ	44	40301	2	1~9

			て歩いていたとき、段差に躓いて転倒し、足首を捻った。				
2017	12	11~12	敷地内の庭掃除をしていたとき、足が滑って左手をついたところ、左手首を骨折した。	63	140209	2	10~ 29
2017	12	17~18	仕事が終わったあと、病院から一旦道路へ出て職員駐車場へ向かう途中、患者駐車場と道路の境において、敷地内のポールとポールの間にチェーンが地面に渡して置かれており、チェーンを跨ごうとしたとき、足が十分に上がらず、垂れたチェーンに足を引っ掛けて顔面から転倒した。	61	130102	2	1~9
2017	12	4~5	ポストへ朝刊を投出し終わり、周囲を見回したあと、そばの用水路の土手から足を踏み外して転落した。首まで用水路に浸かった際に、右足首と足の甲裏に損傷を負った。	72	80205	1	10~ 29
2017	12	21~22	浴室にて浴槽を清掃中に、足元の段差を踏み外してバランスを崩した際、転倒を避けようとしてデッキブラシを掴んだとき、左手親指付近を痛めた。	74	130301	1	30~ 49
2017	12	16~17	障害者福祉サービス事業所にて、利用者の送迎を終え、車を洗車するため車庫に出入りした際、出るときにシャッターに右肩を打ちつけ、右肩腱板断裂した。	73	130201	3	30~ 49
2017	12	16~17	障害者福祉サービス事業所にて、利用者の送迎を終え、車を洗車するため車庫に出入りした際、出るときにシャッターに右肩を打ちつけ、右肩腱板断裂した。	73	170101	3	50~ 99
2017	12	5~6	敷地内駐車場に車を停車し、裏口に向かっていたとき、裏口前のアスファルトが剥がれていたため、それに躓き転倒してしまっ	60	140201	2	30~ 49
2017	12	18~19	店舗駐車場で、空のビール樽を右手に持ちトラックへ移動した際、駐車場に設置されていたタイヤ止めに躓き、トラックのテールゲートリフターに右上腕をぶつけて骨折した。	42	40301	2	30~ 49
			被災者は、第1コンテナターミナル内ストラドルキャリアー整備工				

2017	12	16~17	<p>場横の屋外作業場にて、ストラドルキャリアーE1号車のエンジン交換作業をしていた。交換作業が終了し、車体内側のエンジンフードを移動式修理台（3段式）の2段目より右足を踏み出して閉め、修理台に戻ろうとしたが、修理台外枠に足が引っ掛かり、体勢を崩して2m下の地面に足から落下し、その際に右手を地面について右手首を負傷した。</p>	51	50202	1	100 ~ 299
2017	12	9~10	<p>砕石機械のメンテナンス業務中、機械のベルトコンベアのフレーム（幅100cm、長さ600cm）を置き場に片付けていたところ、フレームを2段重ねにするため、2段目のフレームに上がっていた際、足元のバランスを崩し、2段目（地面までの高さは1.2m）から後ろ向きに飛び降りた際に着地がうまくいかず、右足に負荷がかかり、右足を骨折した。</p>	48	80109	1	10~ 29
2017	12	17~18	<p>シャッターがある場所で、半分閉まったシャッターをくぐる際に、シャッターに頭を打って尻もちをついたとき、支えた手の手首を骨折した。</p>	75	80209	3	1~9
2017	12	14~15	<p>3F窓硝子の清掃中、外部に乗り出し、誤って1Fアスファルトに墜落した。</p>	43	150101	1	10~ 29
2017	12	6~7	<p>左手で空のトレンチを持ち、通路を歩いている際に部屋の扉が開き、後ろに転倒した。その際に左手にトレンチを持っていたため、うまく手を着けず、左手骨を骨折した。</p>	23	140309	2	10~ 29
2017	12	10~11	<p>早朝出勤し、乗務前点呼を受けたあと、乗務を開始し、工場に向けて出発した。工場到着後、空き瓶を荷降ろしし、製品（ビール）を積み込んだあと、製品の届け先に到着し、製品の荷降ろしを開始した。半数を降ろし終えてトイレに向かった際、トイレ入口の段差（25mm）に躓き、バランスを崩して転倒し、その先にある洗面器で顔面を殴打した。</p>	47	40301	2	10~ 29
2017	12	8~9	<p>出勤時、営業所入口ドア前の段差に躓き、転倒した。</p>	57	90103	2	500 ~

									999
2017	12	20~21	車の納車に行った客宅で、門を入り玄関までの通路を両手に荷物を持った状態で歩いていて、玄関の段差に気づかず、躓いて転倒し、右膝を捻って打撲し受傷した。打撲した時点では、痛みがひどくなくなったため様子を見ていたが、日が経つにつれ痛みがひどくなった。	45	80209	2			10~ 29
2017	12	19~20	作業中、トイレに行きたくて急いでいたところ、出入り口付近の床が濡れていたため滑って転倒し、慌てて左手をついたが、左手も滑り、左肩を強打して負傷した。	48	170101	2			100 ~ 299
2017	12	13~14	お客様から、しとぎ餅の注文が入っていて、お客様が受け取りにきたので、4箱ある注文のうち2箱を駐車場に置いてある車に運び、残りの2箱を店の中に取りに帰るとき、誤って店の入口の段差の所で足を捻って転倒してしまい、足首を負傷した。	56	10104	2			50~ 99
2017	12	11~12	勤務先グループホーム内、利用者居室の入口で対応中、利用者が引き戸を閉めたのに気づかず、左手を挟まれて出血した。	57	130201	7			10~ 29
2017	12	14~15	養豚外周フェンスのカズラ撤去作業中に、フェンス上部に登ってノコギリで枝の切り落としをしていたとき、持っていた枝が不意に折れたためバランスを崩し、有刺鉄線を越えてフェンス外側傾斜地に落下し、腰を強打した。	62	120109	1			10~ 29
2017	12	12~13	従業員の賄いの材料を買いに行き戻った際、スタッフ入り口の自動ドアに材料を入れたキャリーバッグの車輪が引っ掛かり、そのはずみで後方に転倒し、左座骨を骨折する怪我を負った。	62	140309	2			30~ 49
2017	12	14~15	病院8階西病棟で、洗濯室と乾燥室の間のドアの下に置いてあるゴミ箱を取ろうとしたとき、左手の小指がドアの隙間に入り、挟んでしまった。その際、重たいドアが、指が挟まったまま閉じてしまい怪我をした。	63	130101	7			500 ~ 999
2017	12	23~24	介護事業所にて夜勤中、利用者をベッドから移乗する際、足元を	76	130201	2			30~

			滑らせ転倒し、左肩や左腕を床に打ちつけ負傷した。				49
2017	12	20~21	受託現場（道路舗装に伴う交通誘導）を探すため、車から降りて細い道路を徒歩で確認中、車が来たため避けようとしたところ、夜間で暗かったために足を滑らせ、道路脇の水路に転落し、右足大腿部を骨折した。	54	170201	1	30~ 49
2017	12	13~14	下水道補修工事現場で、マンホール内に入り、上流から来る汚水を止めるため、止水プラグ（Φ200管用）に空気を入れていたとき、止水プラグのゴム部分の劣化で、圧力に耐えられず破損し、被災者の右脚に激突した。	27	30110	15	10~ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_06.html